

# 景気動向調査結果

(平成30年10月分)

長野県産業労働部

この調査は、県内企業 700 社（製造業 300 社（うち面接 65 社）、非製造業 400 社（建設業、情報サービス業、小売業、卸売業、飲食業、宿泊業））を対象に、平成 30 年 10 月末の状況（前年同期、3 か月前と比較した状況、3 か月後の状況予想）について、平成 30 年 11 月に面接又は書面により行ったものです。

なお、平成 23 年度の調査から、従来の「製造業」に、「非製造業」（建設業、情報サービス業、小売業、卸売業、飲食業、宿泊業）も加えて実施しています。

また、平成 26 年度の調査から、非製造業の調査対象企業数を従来の 600 社から 400 社に変更し、平成 29 年度の調査から、小売業と卸売業、飲食業と宿泊業を分けて結果を発表しています。

回答企業数は、451 社（製造業 241 社（うち面接 62 社）、非製造業 210 社）で、回答率は 64.4 パーセントでした。

※調査結果の概要は、インターネットで御覧になれます。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/sansei/sangyo/shokogyo/toukei/kekka/index.html>

お問い合わせ先：製造業について

長野県産業労働部産業政策課（TEL 026-232-0111 内線 2919）

非製造業について

長野県産業労働部産業立地・経営支援課（TEL 026-232-0111 内線 2959）

# 平成30年10月の景気動向

## 1 総論

長野県経済は、回復に向けた動きに一服感がみられます。

製造業では、自動車部品などを中心に受注、生産が堅調に推移しているものの、海外需要の減少により、電機・電子、一般機械の一部で前年同期に比べ業況の悪化がみられたことから、7期ぶりにマイナス水準となりました。

非製造業の業況は、卸売業、宿泊業などでは悪化したものの、建設業、情報サービス業、飲食業が改善したため、全体では平成26年1月以来、19期ぶりに2期連続の改善となりました。

## 2 製造業

### (1) 業界の業況

前年同期（29年10月）と比較したD I（業況が「好転」とする企業の割合から「悪化」とする企業の割合を引いた差）は $\Delta 8.9$ となり、前回調査時（30年7月）の13.2より22.1ポイント悪化し、7期ぶりにマイナス水準となりました。

3か月前（30年7月）と比較したD Iは $\Delta 12.3$ となり、前回調査時の1.7より14.0ポイント悪化し、7期ぶりにマイナス水準となりました。

また、3か月後（31年1月）の予想では、D Iは $\Delta 13.2$ となり、2期連続のマイナス水準となりました。

### 〔主な業種の動き〕

ア 電機・電子では、パソコン関連が低調に推移しているものの、プリンターは、新興国での需要の増加などにより、受注、生産が堅調に推移しています。半導体関連、抵抗器・コンデンサ、モーター等は、自動車関連向けを中心に受注、生産が堅調に推移しているものの、産業用途向けで、海外需要の減少により、受注、生産の一部に一服感がみられます。

イ 一般機械では、工作機械は、自動車関連向けで、設備投資需要の増加に伴い、受注、生産が順調に推移しているものの、半導体関連向けは、海外需要の減少により、受注、生産の一部に一服感がみられます。建設機械は、国内向けは受注、生産に持ち直しがみられるほか、海外向けは北米や欧州向けで、受注、生産が順調に推移しています。

ウ 精密では、時計は国内需要の低迷により、受注、生産が横ばいに推移しています。レンズは、自動車関連向けで堅調に推移しているほか、プロジェクター向けなどの高付加価値製品の一部で回復がみられます。計器は、圧力計は自動車向けや産業機械向けで受注、生産が回復しているほか、LPガスマーターは、取替需要等により受注、生産が増加しています。

エ 自動車部品では、国内向けは受注、生産が堅調に推移しているほか、海外向けは北米などで受注、生産が順調に推移しています。

オ 食料品では、味そは季節的要因により、3か月前と比べ受注、生産が増加しています。酒類は、清酒は低調に推移しているものの、ワインは国内消費の増加により、受注、生産が堅調に推移しています。飲料は季節的要因により、ペットボトル飲料を中心に受注、生産が減少しています。

## (2)受注引合

前年同期比では、「増加」とする企業が28.7%と前回(38.8%)より減少し、「減少」とする企業が28.7%と前回(21.7%)より増加した結果、D Iは前回(17.1)より悪化し、0.0となりました。

3か月前との比較では、「増加」とする企業が20.7%と前回(18.4%)より増加し、「減少」とする企業が23.2%と前回(16.3%)より増加した結果、D Iは前回(2.1)より悪化し、△2.5となりました。

3か月後の予想については、「増加」とする企業が12.7%、「減少」とする企業が26.3%となった結果、D Iは△13.6となりました。

## (3)生産量

前年同期比では、「増加」とする企業が35.0%と前回(42.3%)より減少し、「減少」とする企業が29.1%と前回(24.3%)より増加した結果、D Iは前回(18.0)より悪化し、5.9となりました。

3か月前との比較では、「増加」とする企業が20.9%と前回(22.7%)より減少し、「減少」とする企業が24.8%と前回(20.2%)より増加した結果、D Iは前回(2.5)より悪化し、△3.9となりました。

3か月後の予想については、「増加」とする企業が16.3%、「減少」とする企業が27.0%となった結果、D Iは△10.7となりました。

## (4)製品販売価格

前年同期比では、「高い」とする企業が10.9%と前回(12.4%)より減少し、「安い」とする企業が13.9%と前回(13.3%)よりやや増加した結果、D Iは前回(△0.9)より悪化し、△3.0となりました。

3か月前との比較では、「高い」とする企業が5.1%と前回(5.8%)よりやや減少し、「安い」とする企業が7.2%と前回(5.8%)より増加した結果、D Iは前回(0.0)より悪化し、△2.1となりました。

3か月後の予想については、「高い」とする企業が4.7%、「安い」とする企業が7.2%となった結果、D Iは△2.5となりました。

## (5)資金繰り

前年同期比では、「らく」とする企業が11.6%と前回(12.6%)よりやや減少し、「苦しい」とする企業が11.6%と前回(9.1%)より増加した結果、D Iは前回(3.5)より悪化し、0.0となりました。

3か月前との比較では、「らく」とする企業が7.4%と前回(9.1%)より減少し、「苦しい」とする企業が10.8%と前回(9.6%)より増加した結果、D Iは前回(△0.5)より悪化し、△3.4となりました。

3か月後の予想については、「らく」とする企業が5.7%、「苦しい」とする企業が11.8%となった結果、D Iは△6.1となりました。

## (6)収益率

前年同期比では、「上昇」とする企業が15.2%と前回(23.5%)より減少し、「低下」とする企業が36.7%と前回(29.4%)より増加した結果、D Iは前回(△5.9)より悪化し、△21.5となりました。

3か月前との比較では、「上昇」とする企業が8.9%と前回(11.4%)より減少し、「低下」とする企業が23.7%と前回(20.7%)より増加した結果、D Iは前回(△9.3)より悪化し、△14.8となりました。

3か月後の予想については、「上昇」とする企業が6.0%、「低下」とする企業が26.1%となった結果、D Iは△20.1となりました。

## (7) 製造業の業種別動向

### 電機・電子

- (コンピュータ・情報機器) パソコン関連は低調に推移しています。  
プリンターは、新興国での需要の増加などにより、受注、生産が堅調に推移しています。
- (半導体関連) 自動車関連向けは、海外需要にけん引され、順調に推移しています。また、デジタル家電向けで、受注、生産に持ち直しがみられるほか、産業用途で受注、生産が回復しています。
- (プリント基板) スマートフォン向けや自動車関連向けなどで、受注、生産が順調に推移しています。
- (抵抗器・コンデンサ等) 自動車関連向けは、受注、生産が回復しているものの、産業用途では、海外需要の減少により、受注、生産に一服感がみられます。家電向けは、受注、生産が堅調に推移しています。
- (モーター等) 自動車関連向けは、受注、生産が回復しているものの、産業用途では、海外需要の減少により、受注、生産に一服感がみられます。家電向けは、受注、生産が堅調に推移しています。
- (その他) カーナビゲーションは、海外需要にけん引され、受注、生産が堅調に推移しています。電源関連は、国内需要の減少により、低調に推移しています。

### 一般機械

- (工作機械) 自動車関連向けは、設備投資需要の増加に伴い、受注、生産が順調に推移しているものの、半導体関連向けは、海外需要の減少により、受注、生産の一部に一服感がみられます。
- (金 型) 自動車関連向けで、受注、生産が持ち直しています。
- (建設機械) 国内向けは受注、生産に持ち直しがみられるほか、海外向けは北米や欧州向けで受注、生産が順調に推移しています。
- (農業用機械等) 国内向けで、受注、生産が横ばいに推移しているほか、北米や欧州の海外向けで、受注、生産が持ち直しています。

精 密 (時 計)	腕時計は、国内需要の低迷により、受注、生産が横ばいに推移しています。
(レ ン ズ)	自動車関連向けで受注、生産が堅調に推移しているほか、プロジェクター向けなどの高付加価値製品の一部で回復がみられます。
(計 器)	圧力計は、自動車向けや産業機械向けで、受注、生産が回復しているほか、LPガスメーターは、取替需要等により受注、生産が増加しています。
自 動 車 部 品	国内向けは、受注、生産が堅調に推移しているほか、海外向けは、北米などで受注、生産が順調に推移しています。
食 料 品 (味 そ)	季節的要因により、3か月前と比べ受注、生産が増加しています。
(酒 類)	清酒は低調に推移しているものの、ワインは国内消費の増加により、受注、生産が堅調に推移しています。
(飲 料)	季節的要因により、ペットボトル飲料を中心に受注、生産が減少しています。
織 維 ・ 衣 服	ワイシャツは、季節的要因により受注、生産が増加しています。
紙 ・ パルプ	ダンボールは、季節的要因により農産物向けで受注、生産が増加しています。
印 刷	印刷・製本の需要の低迷により、引き続き低調に推移しています。
そ の 他	プラスチック成型部品は、スマートフォン向けで、受注、生産が底堅く推移しています。

## 3 非製造業

### 業界の業況

前年同期（29年10月）と比較したD Iは $\Delta 22.0$ となり、前回調査時（30年7月）の $\Delta 22.3$ より0.3ポイント改善しました。

3か月前（30年7月）と比較したD Iは $\Delta 14.6$ となり、前回調査時の $\Delta 4.1$ より10.5ポイント悪化しました。

なお、3か月後（31年1月）の予想は、D Iが $\Delta 23.2$ となりました。

### 〔各業種の動き〕

#### ア 建設業

建設業では、受注件数の増加や販売価格の上昇により、売上高D Iが19期ぶりにプラス水準になったことから、業況D Iは $\Delta 3.1$ と前回（ $\Delta 11.8$ ）より改善しました。

3か月後は、収益率D I等の低下から、業況D Iは低下が予想されます。

#### イ 情報サービス業

情報サービス業では、客数D Iの改善に伴い売上高D Iなどが改善したことから、業況D Iは9.1と前回（ $\Delta 14.3$ ）より大幅に改善し、5期ぶりにプラス水準となりました。

3か月後は、客数（受注件数）D I、売上高D I等の改善から、業況D Iは上昇が予想されます。

#### ウ 小売業

小売業では、客数の減少や消費意欲の低下などにより、客数D Iや売上高D Iが悪化したことから、業況D Iは $\Delta 33.0$ と前回（ $\Delta 31.5$ ）より悪化しました。

3か月後は、客数D I、売上高D I等の上昇から、業況D Iは上昇が予想されます。

#### エ 卸売業

卸売業では、客数（取引先数）D Iや売上高D I等が悪化したことから、業況D Iは $\Delta 20.0$ と前回（4.3）より大幅に悪化しました。

3か月後は、客数（取引先数）D I、売上高D I等の低下から、業況D Iは低下が予想されます。

#### オ 飲食業

飲食業では、客数D Iのほか販売価格D Iや売上高D I等が改善したことから、業況D Iは $\Delta 19.0$ と前回（ $\Delta 47.6$ ）より大幅に改善しました。

3か月後は、客数D I、売上高D I等の低下から、業況D Iは低下が予想されます。

#### カ 宿泊業

宿泊業では、客数D Iや売上高D Iが悪化したほか、収益率D Iが3期ぶりにマイナス水準となるなど、業況D Iは $\Delta 7.7$ と前回（16.6）より大幅に悪化しました。

3か月後は、客数D I、売上高D I等の低下から、業況D Iは低下が予想されます。

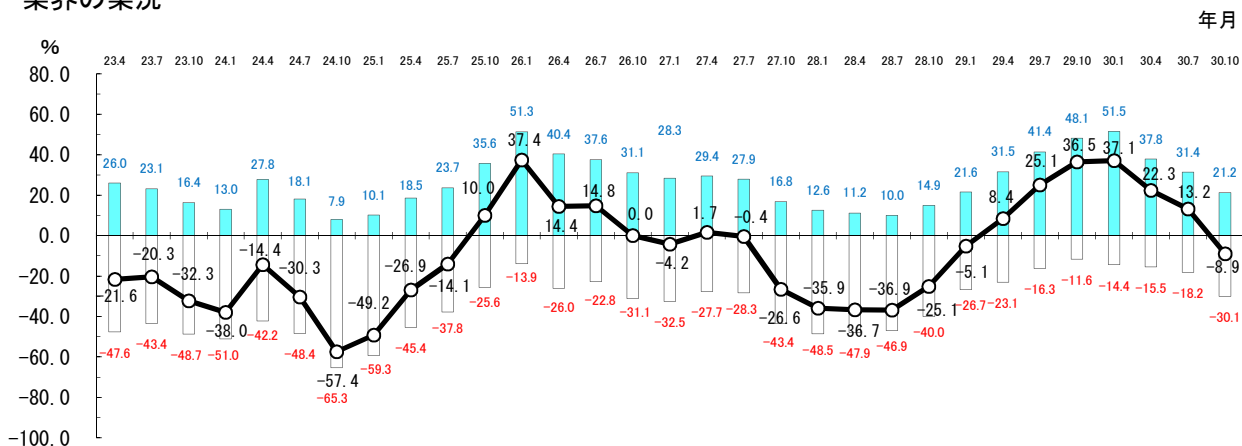
# 景気動向調査集計結果

(注)棒グラフのプラス側は好転（増加、上昇）の企業の割合、マイナス側は悪化（減少、低下）の企業の割合です。  
折れ線グラフ（D I）は好転（増加、上昇）の企業の割合から悪化（減少、低下）の企業の割合を引いた差です。

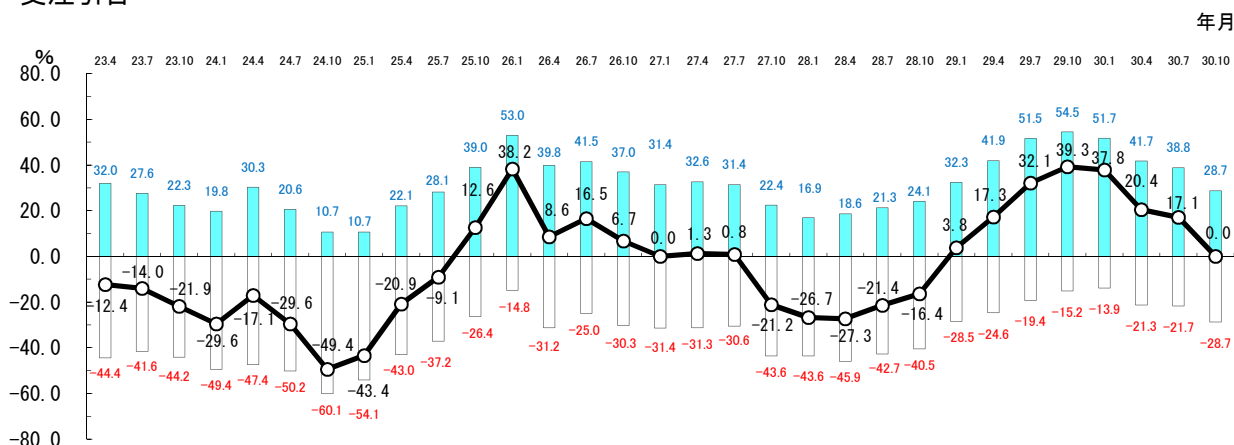
## 1 製造業

### (1) 前年同期に比べて

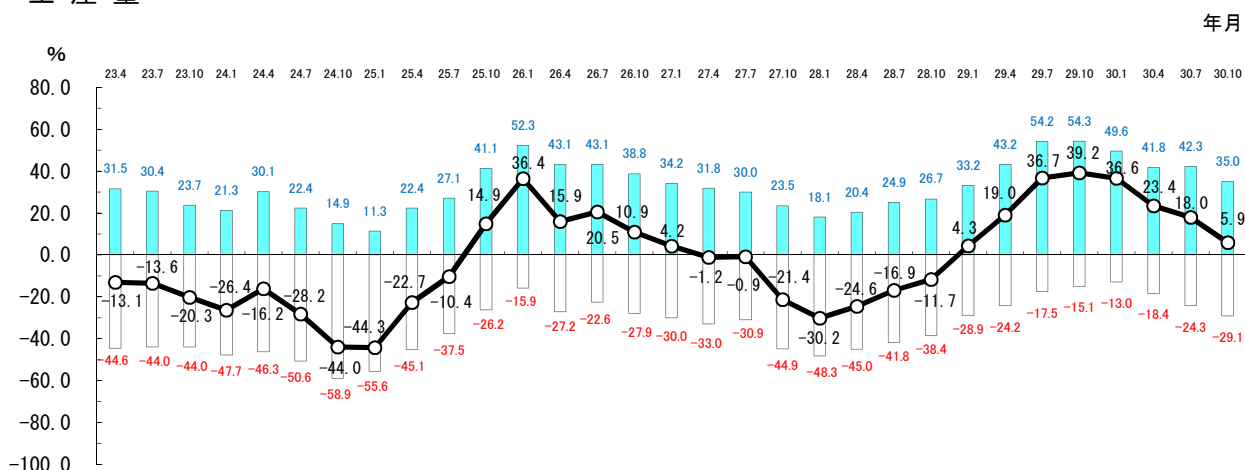
#### 業界の業況



#### 受注引合



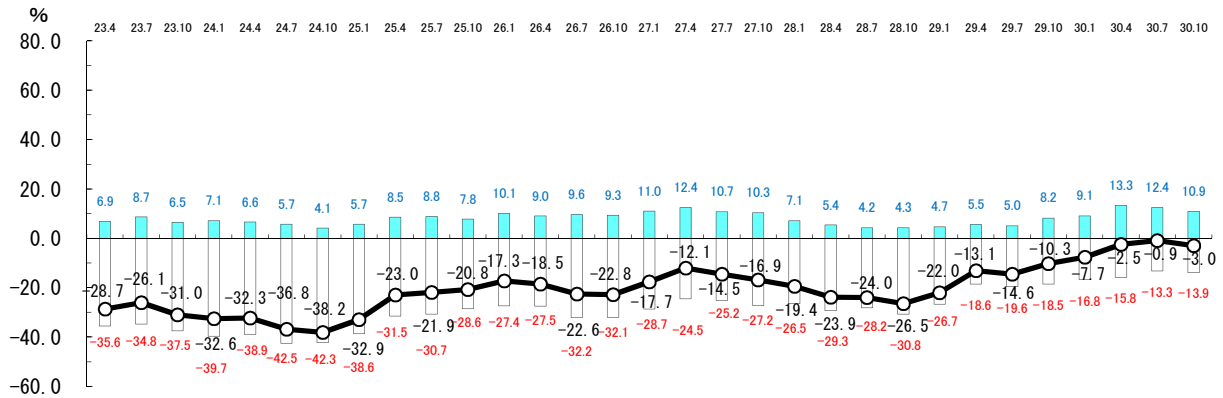
#### 生産量





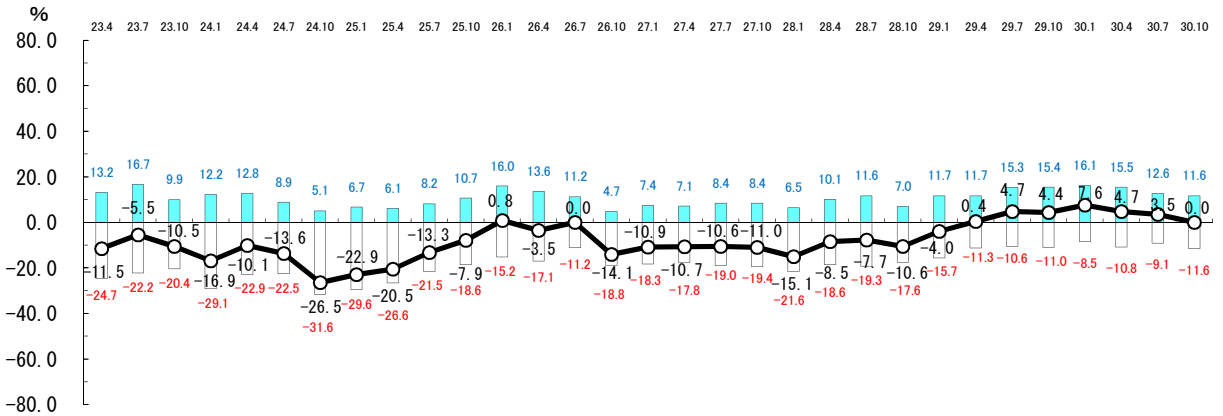
### 製品販売価格

年月



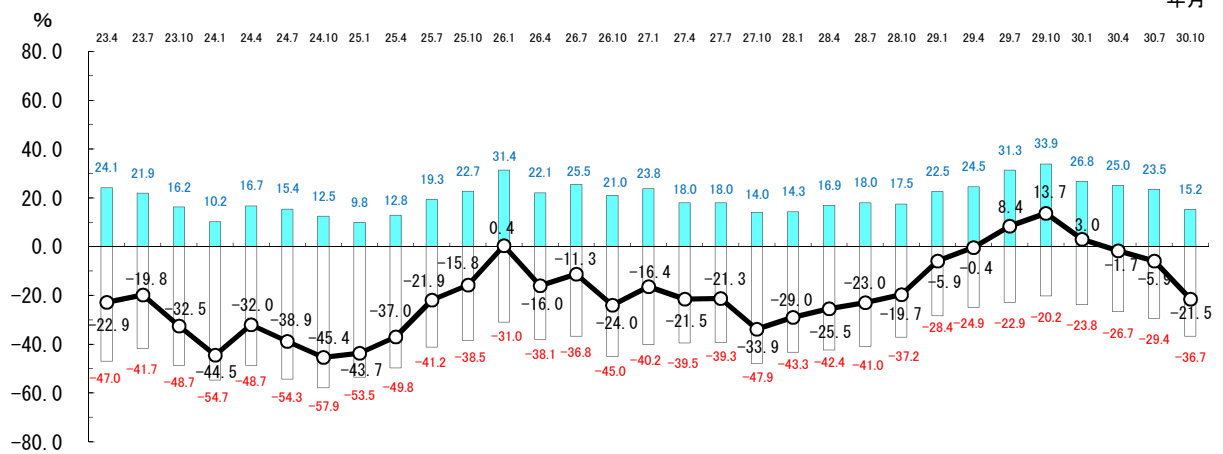
### 資金繰り

年月



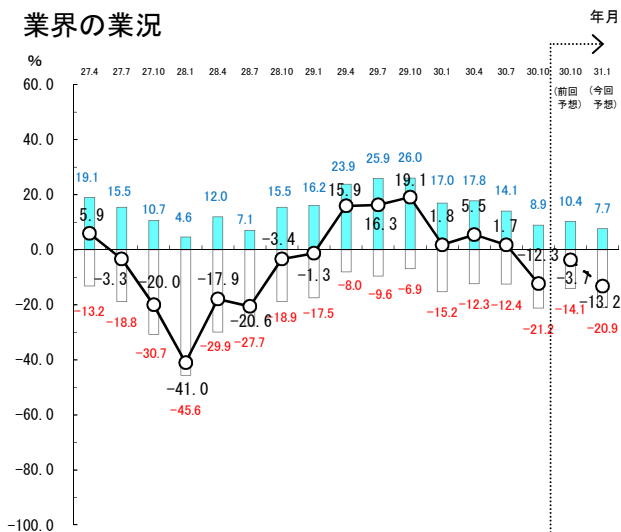
### 収益率

年月

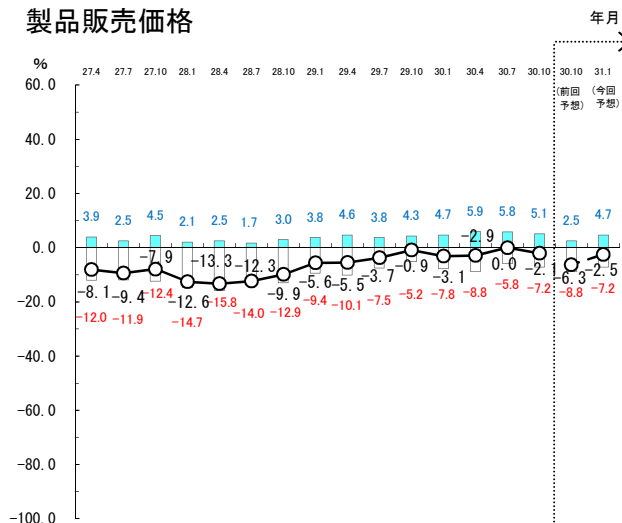


(2) 3か月前に比べて及び3か月後の予想

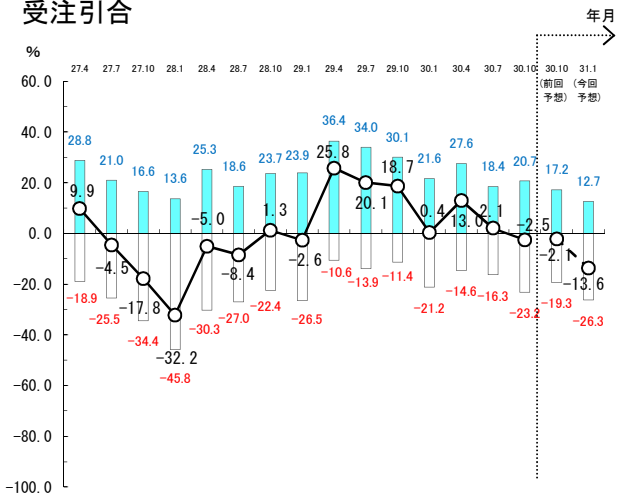
業界の業況



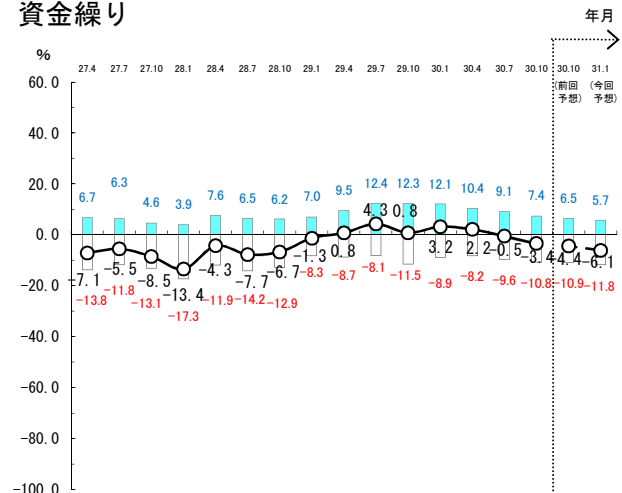
製品販売価格



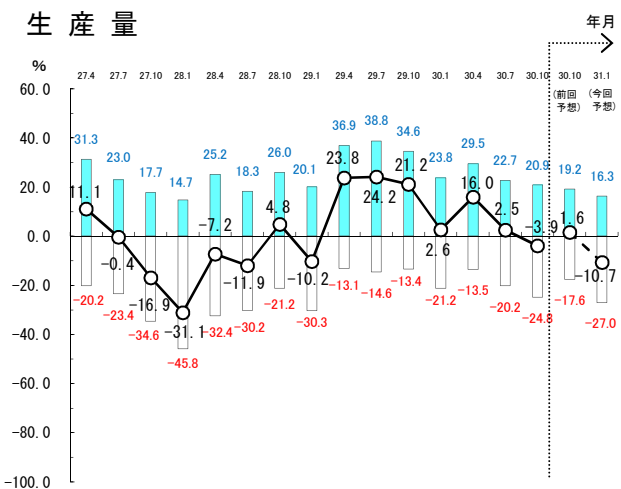
受注引合



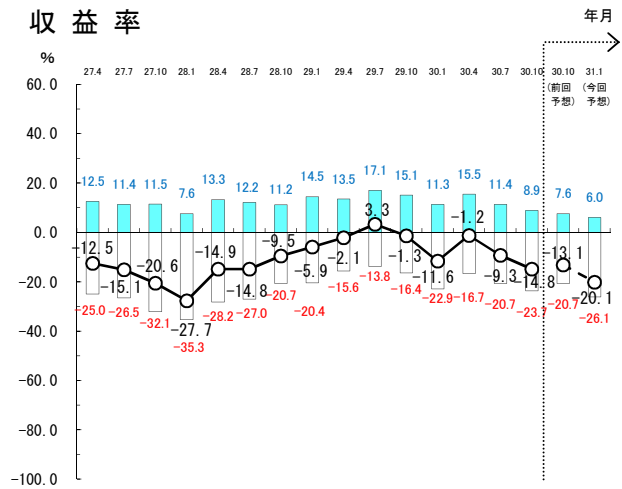
資金繰り



生産量



収益率

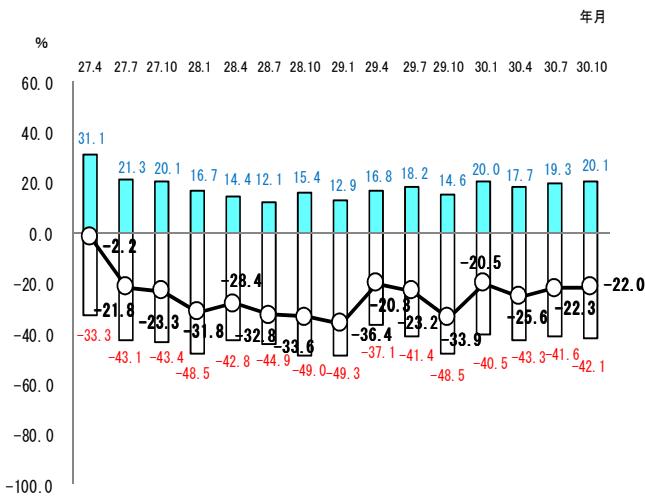


## 2 非製造業

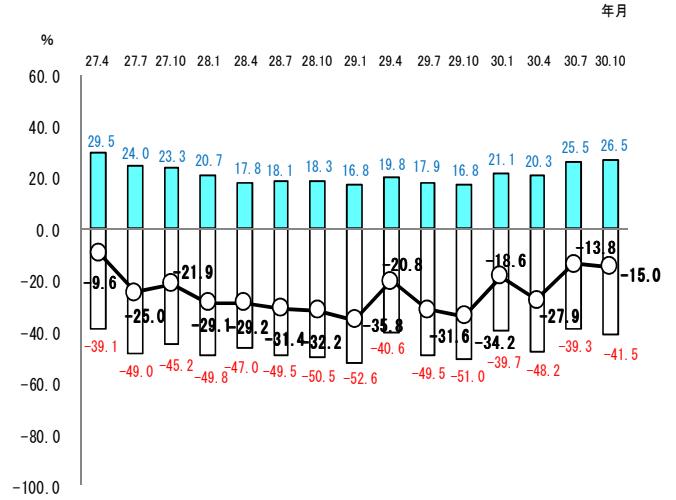
### (1) 前年同期に比べて

#### 非製造業全体

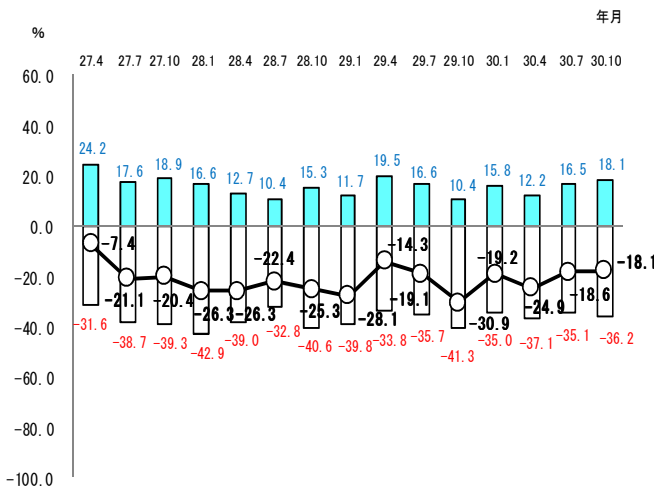
##### 業況



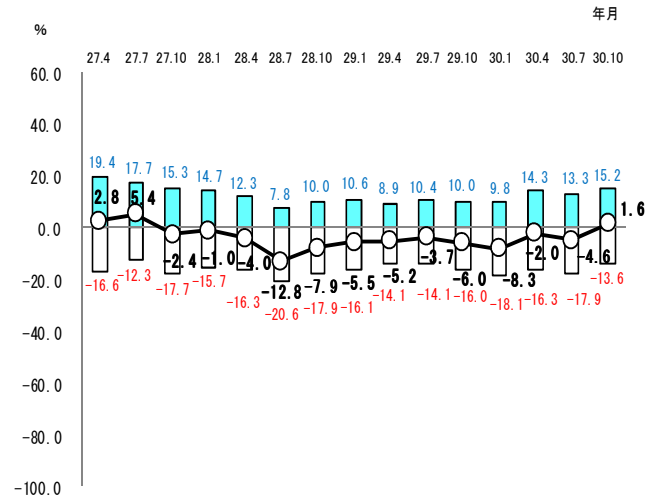
##### 売上高



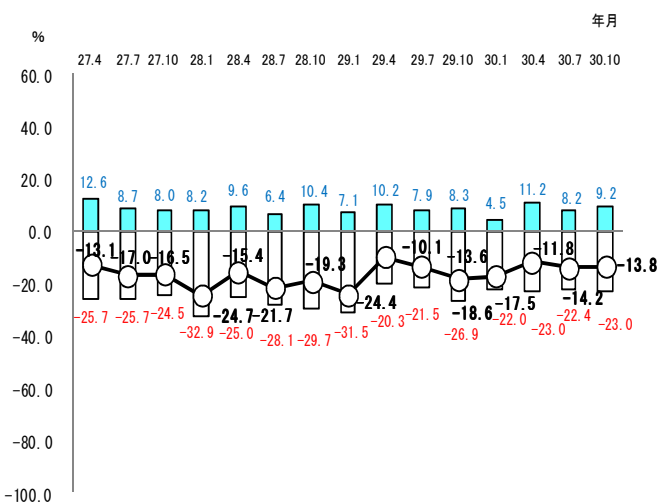
##### 客数 (受注件数・取引先数)



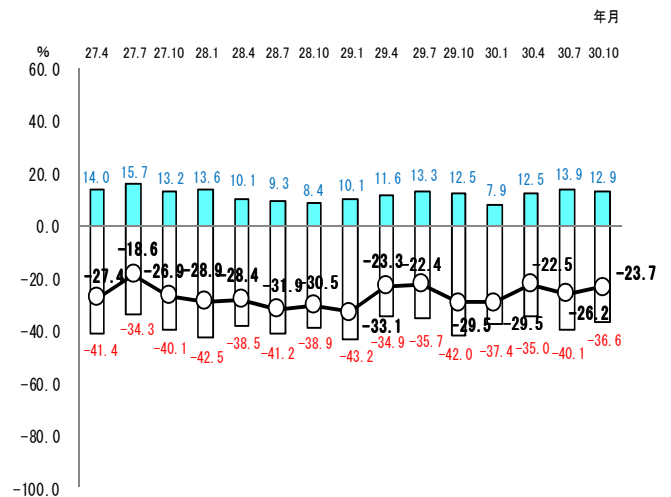
##### 販売価格



##### 資金繰り

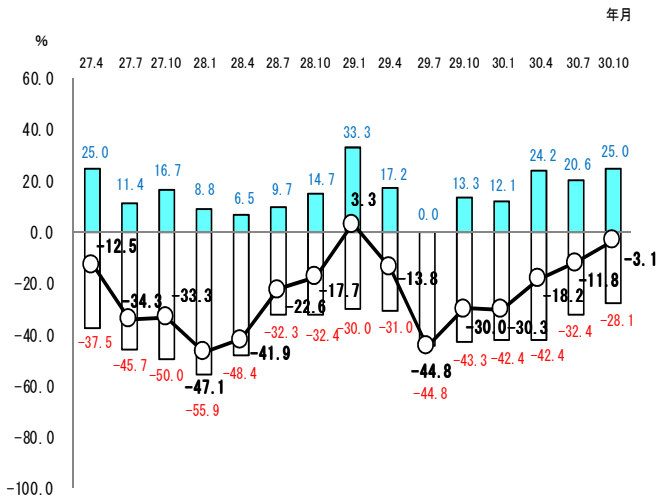


##### 収益率

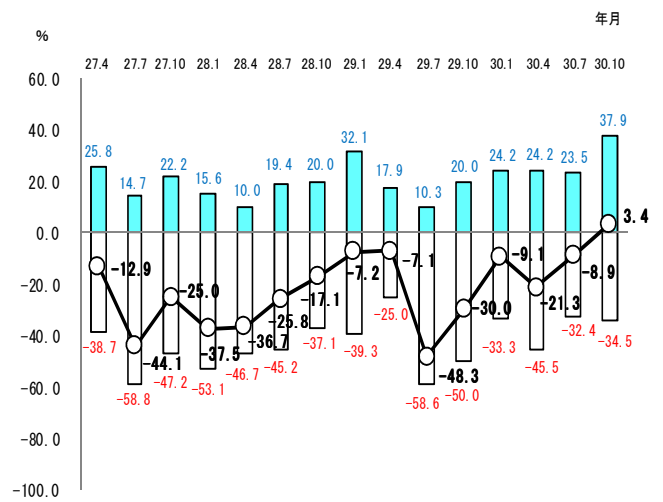


# ア 建設業

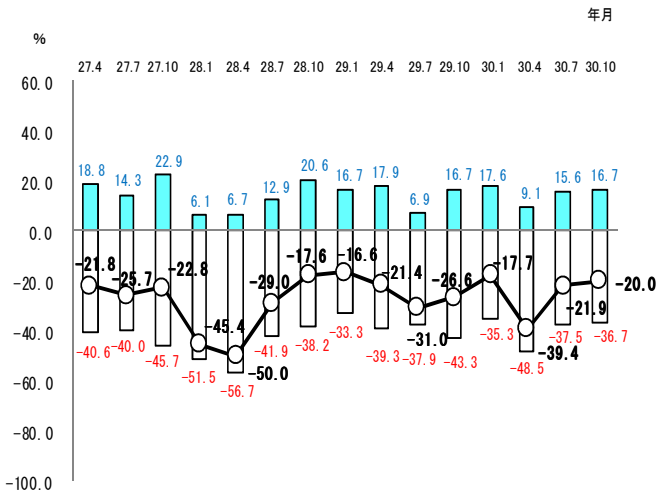
## 業況



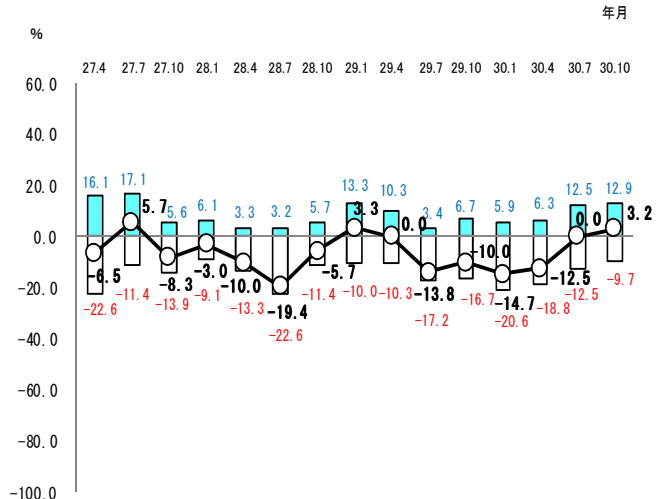
## 売上高



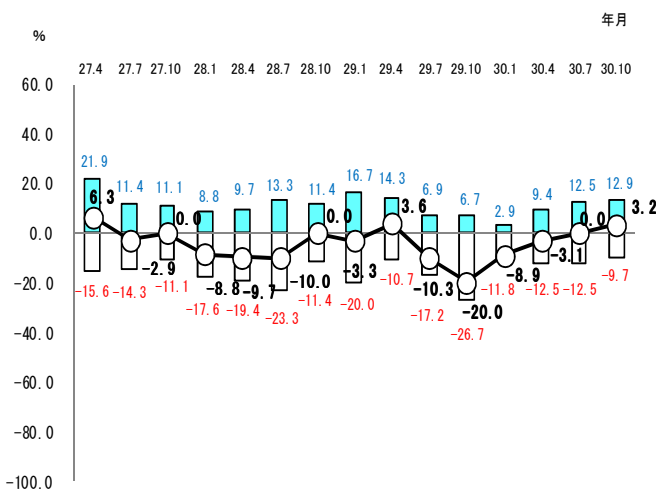
## 客数 (受注件数)



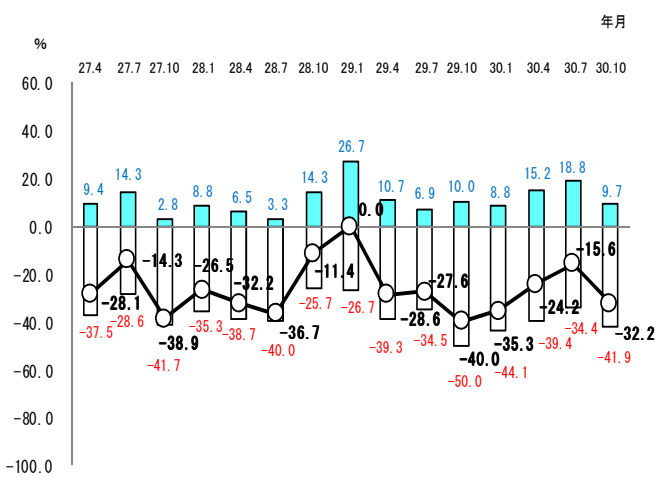
## 販売価格



## 資金繰り

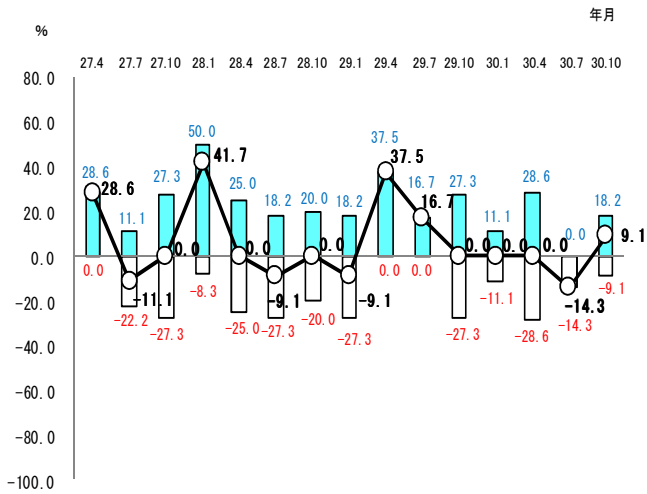


## 収益率

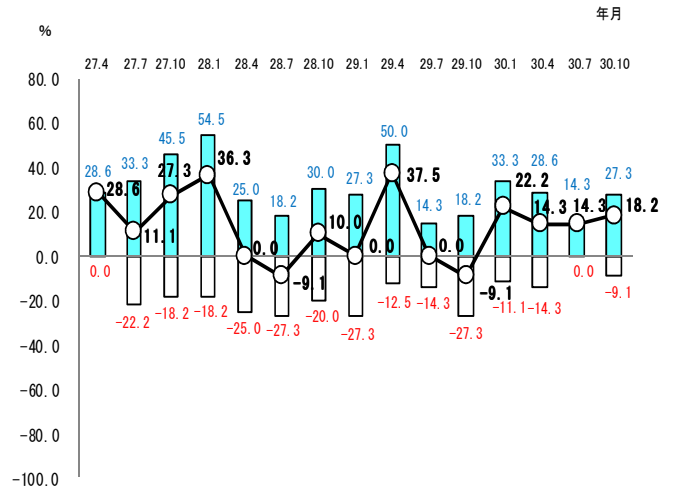


# イ 情報サービス業

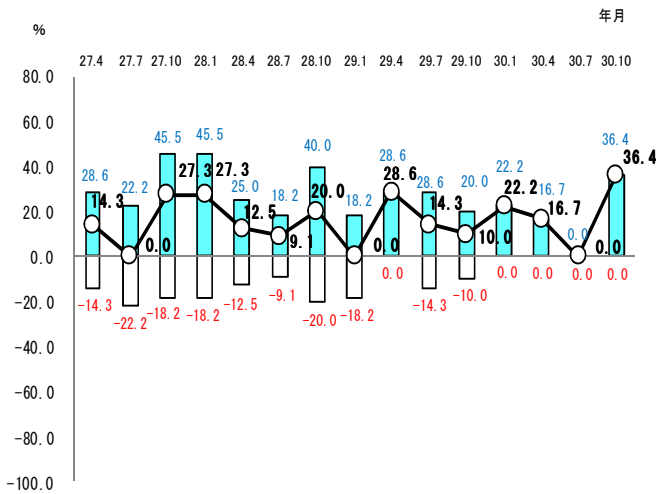
## 業況



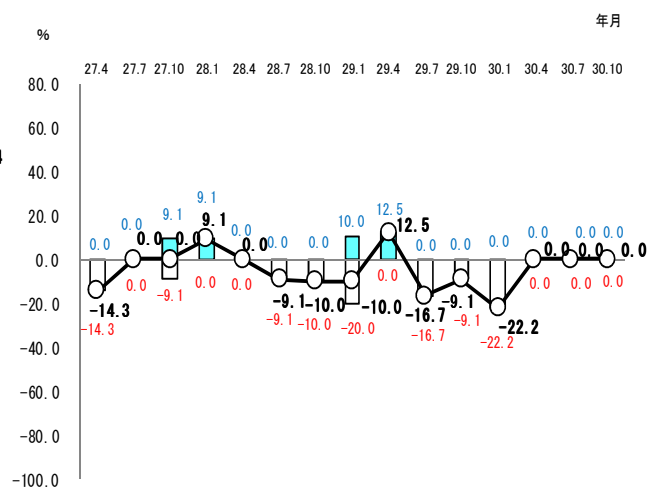
## 売上高



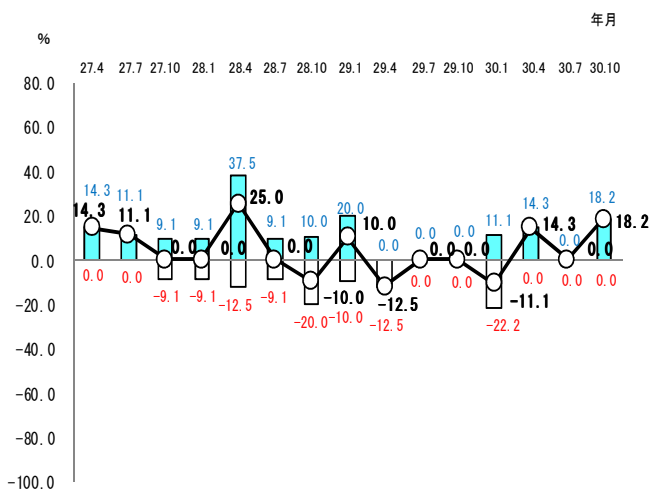
## 客数 (受注件数)



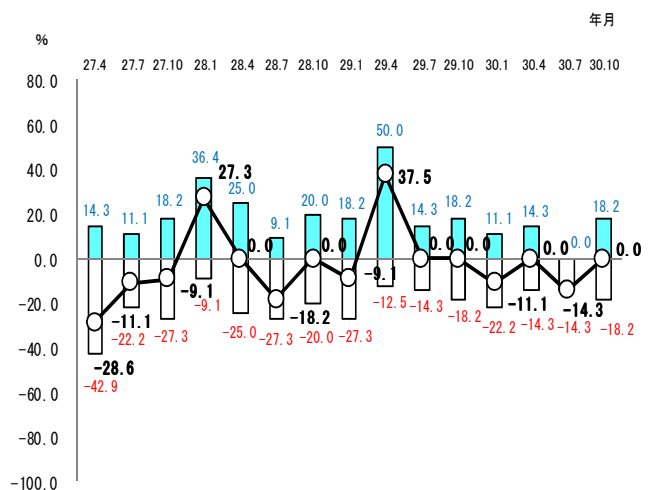
## 販売価格



## 資金繰り

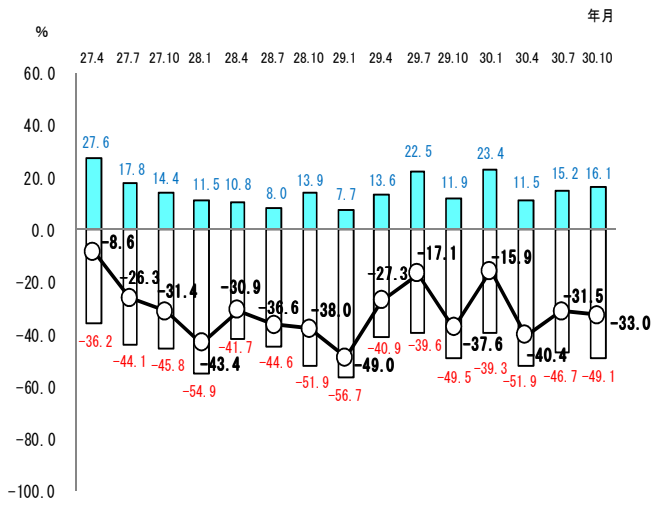


## 収益率

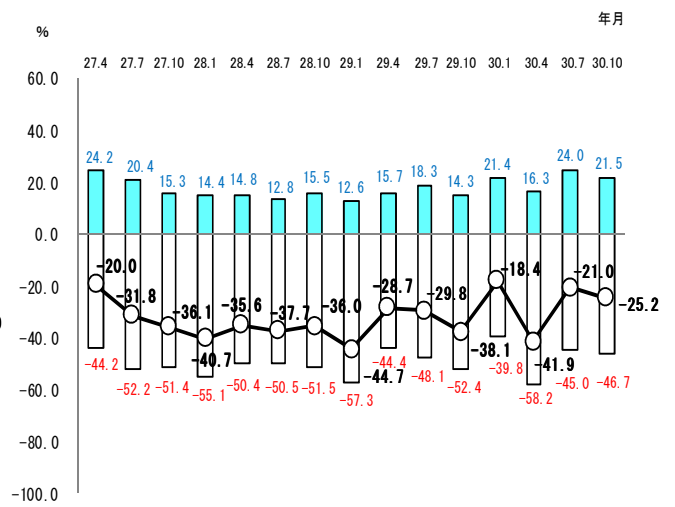


# ウ 小売業

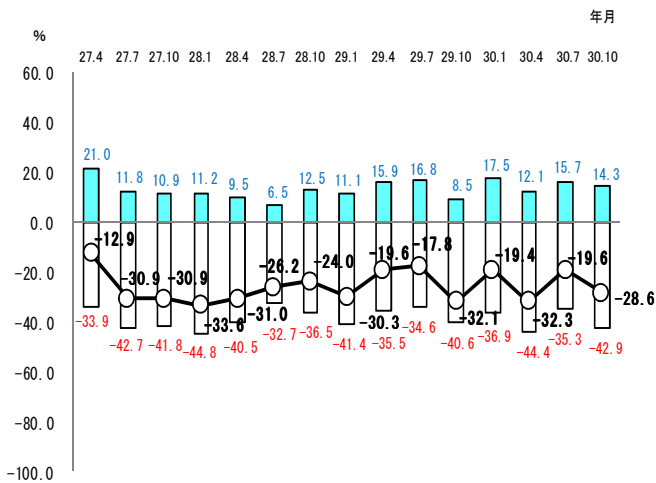
## 業況



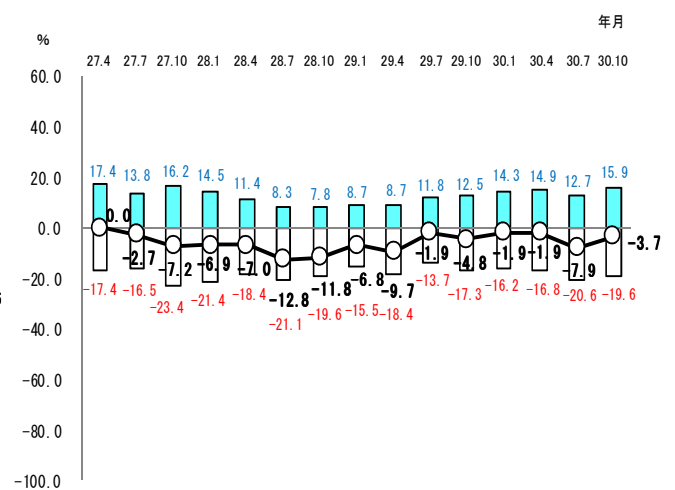
## 売上高



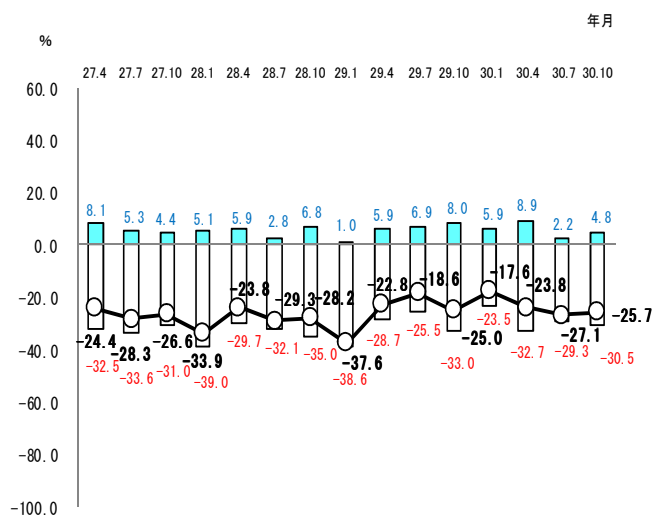
## 客数



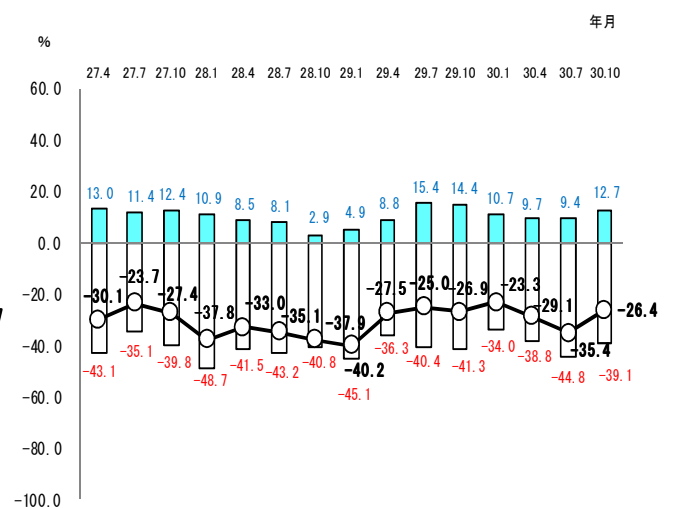
## 販売価格



## 資金繰り

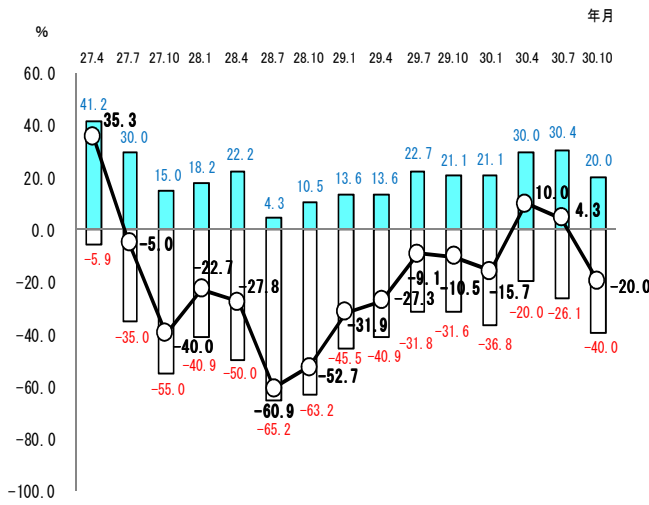


## 収益率

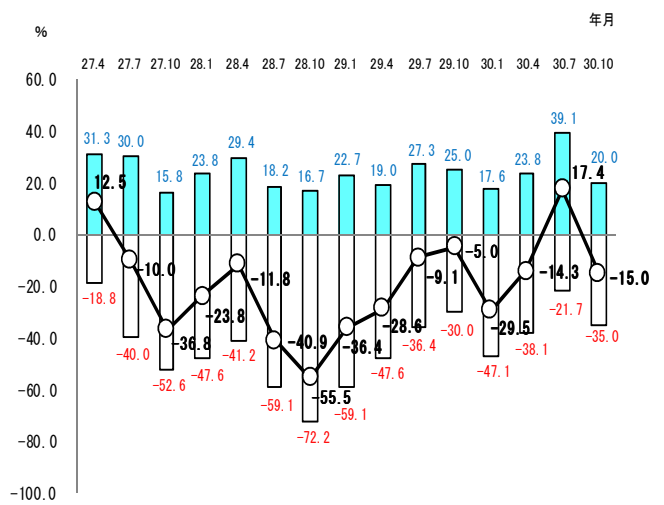


# 工 卸売業

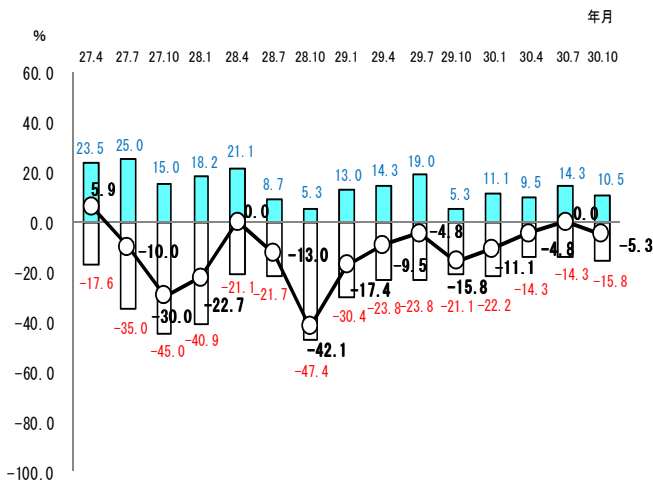
## 業況



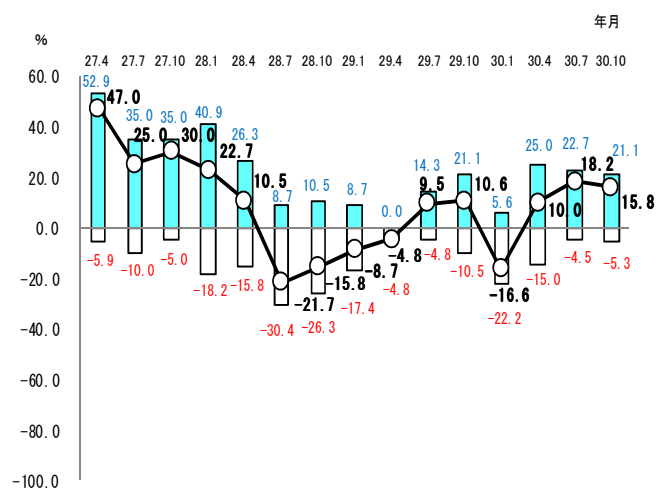
## 売上高



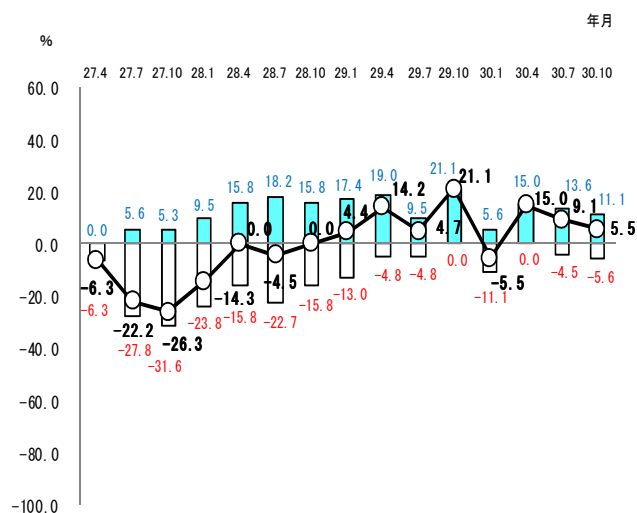
## 客数 (取引先数)



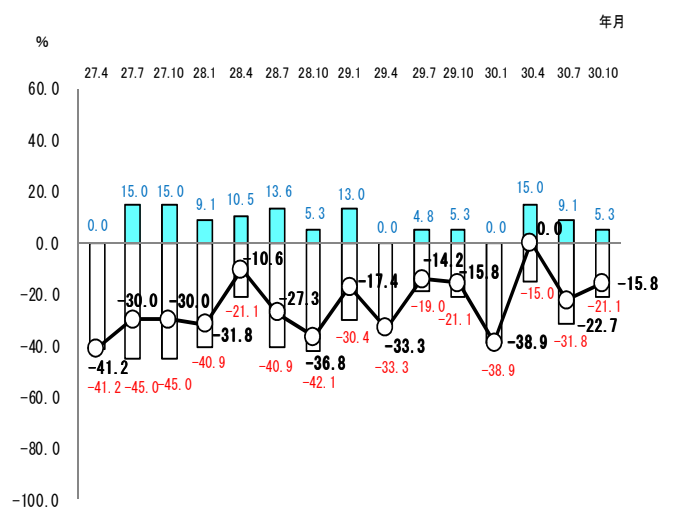
## 販売価格



## 資金繰り

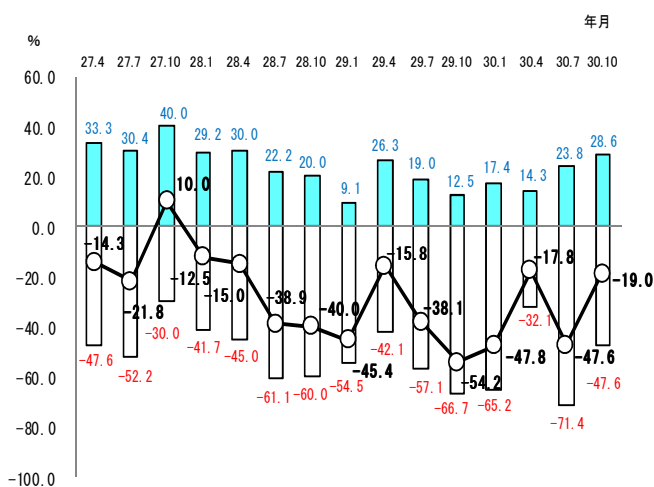


## 収益率

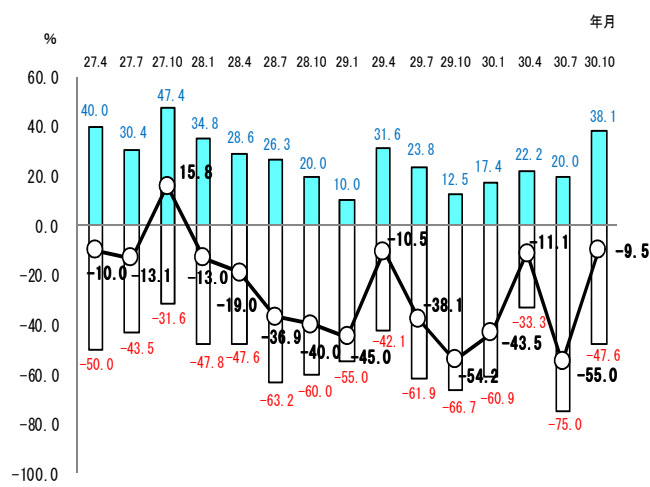


# 才 飲食業

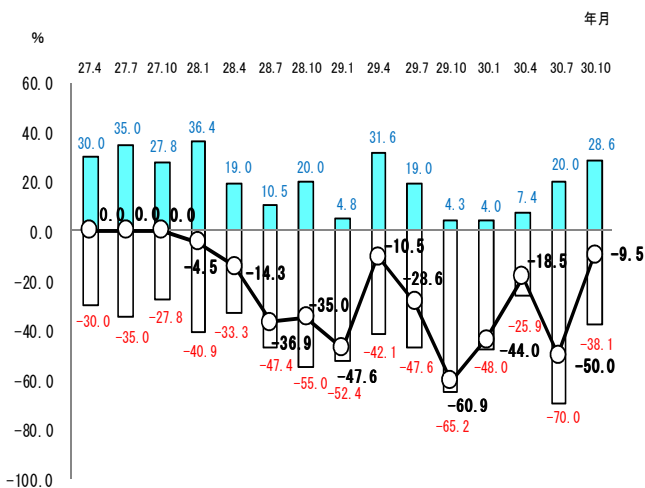
## 業況



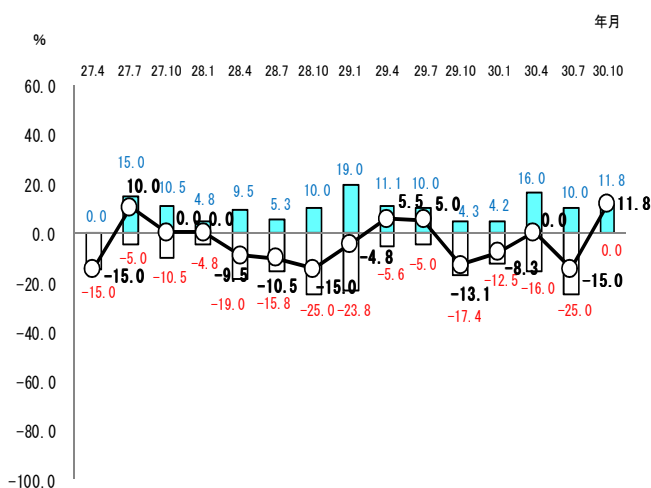
## 売上高



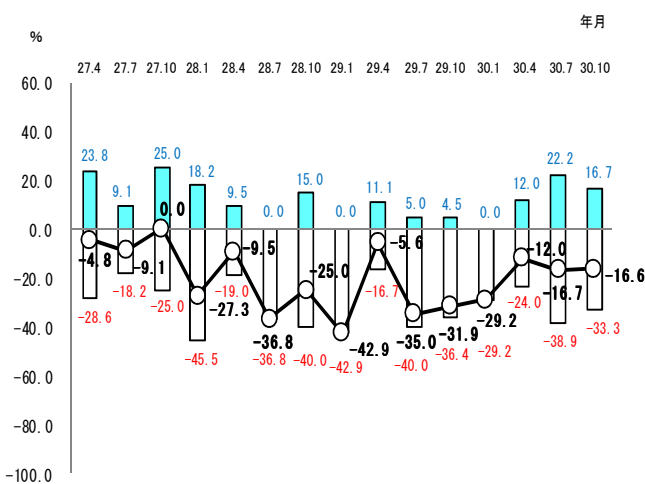
## 客数



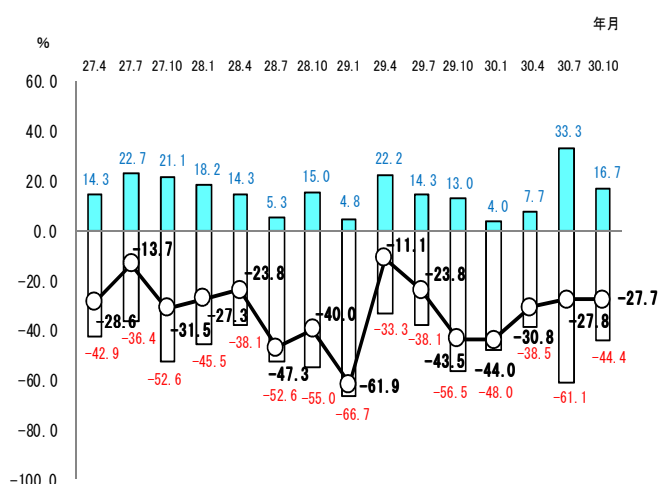
## 販売価格



## 資金繰り



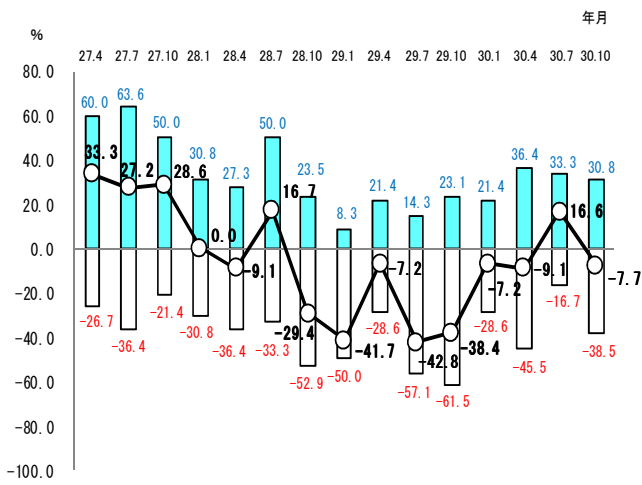
## 収益率



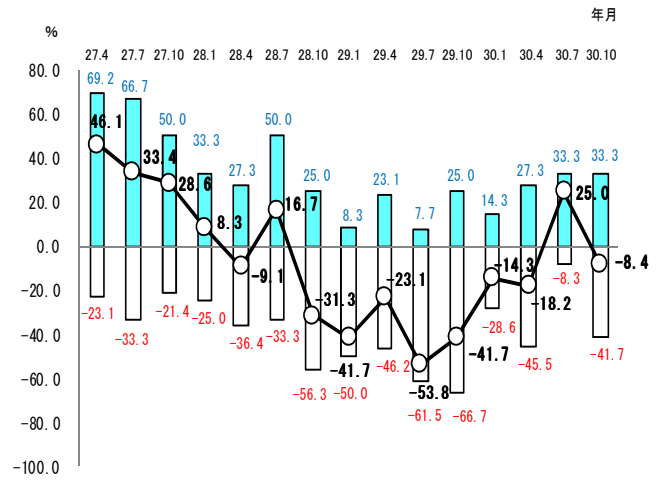


# 力 宿泊業

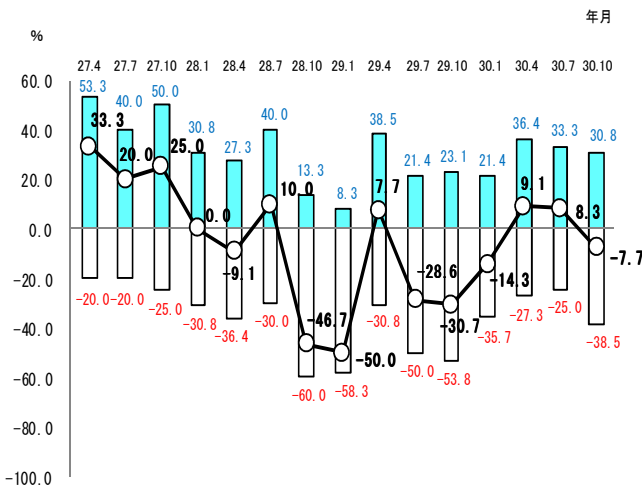
## 業況



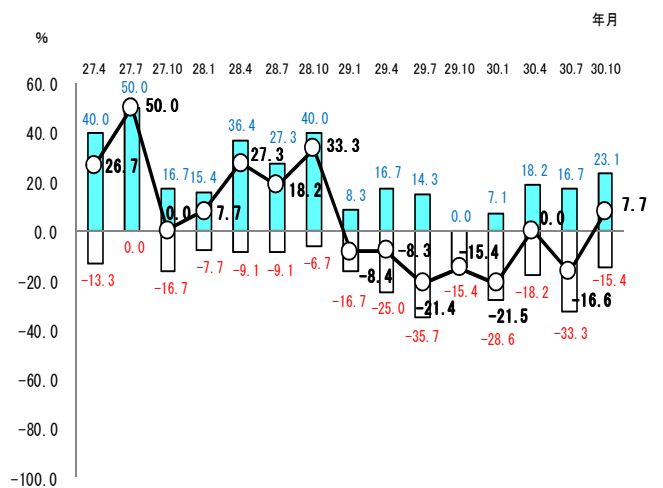
## 売上高



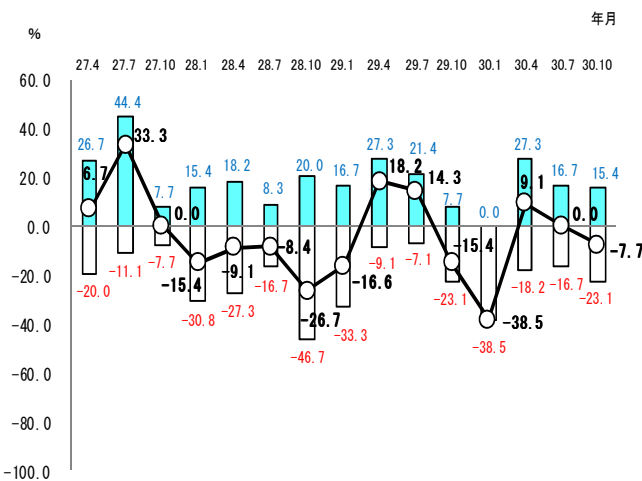
## 客数



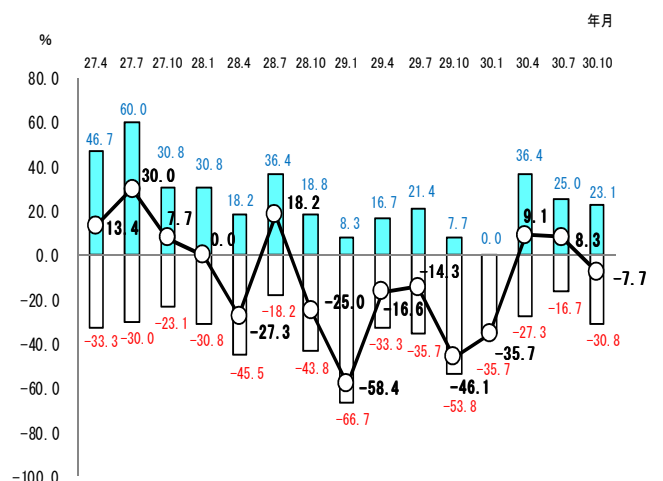
## 販売価格



## 資金繰り

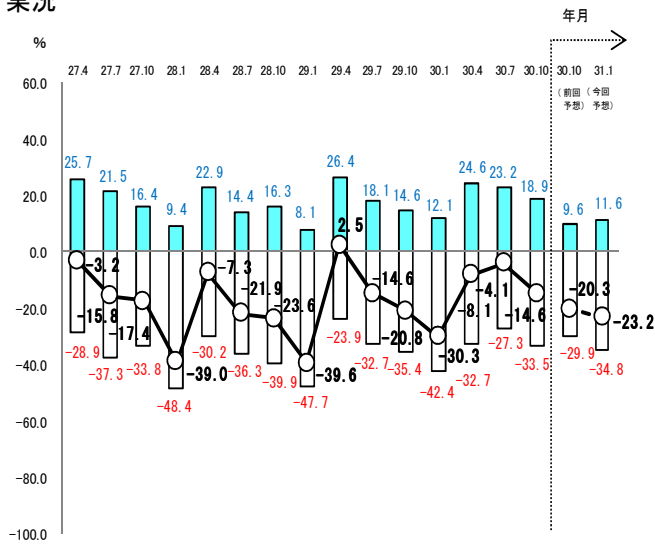


## 収益率

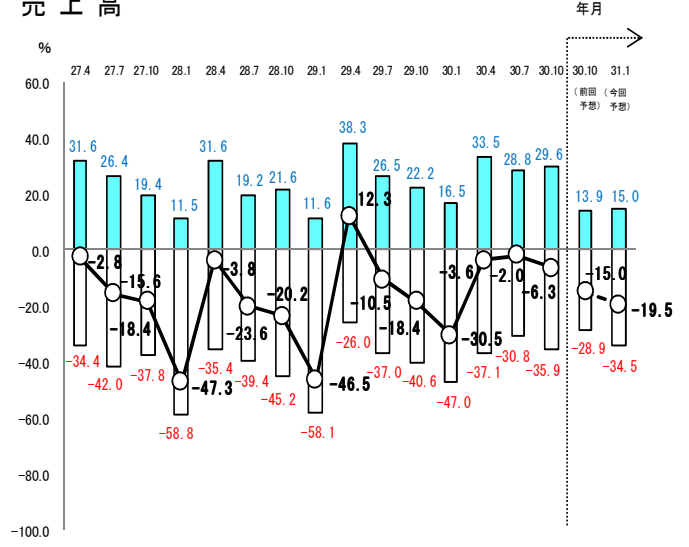


(2) 3か月前に比べて及び3か月後の予想  
非製造業全体

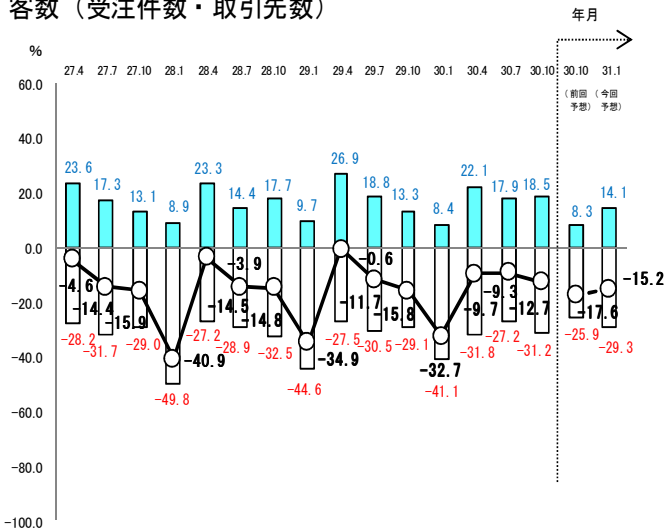
業況



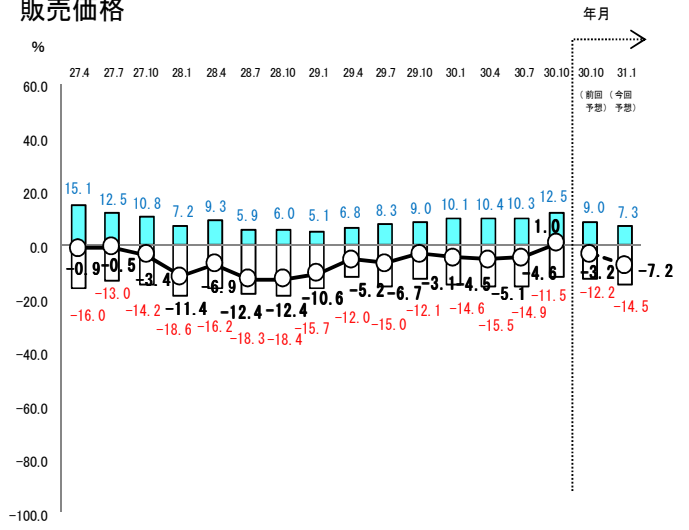
売上高



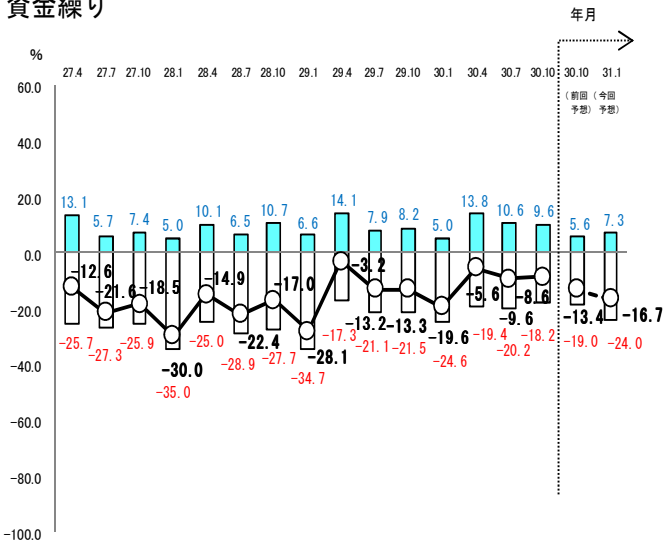
客数 (受注件数・取引先数)



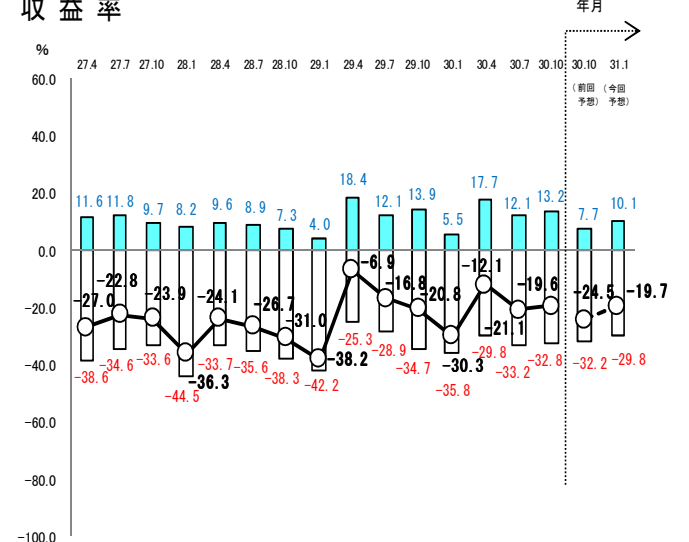
販売価格



資金繰り

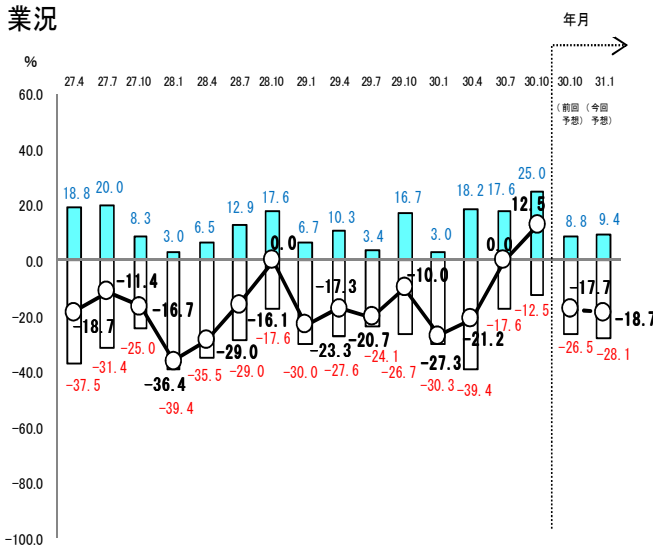


収益率

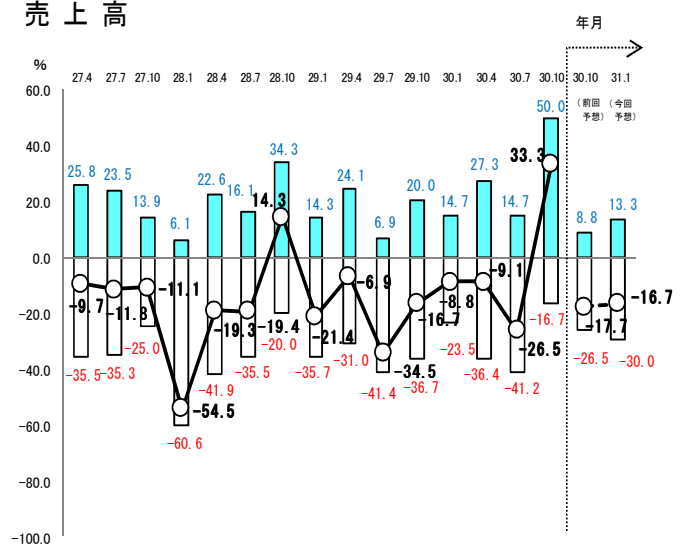


# ア 建設業

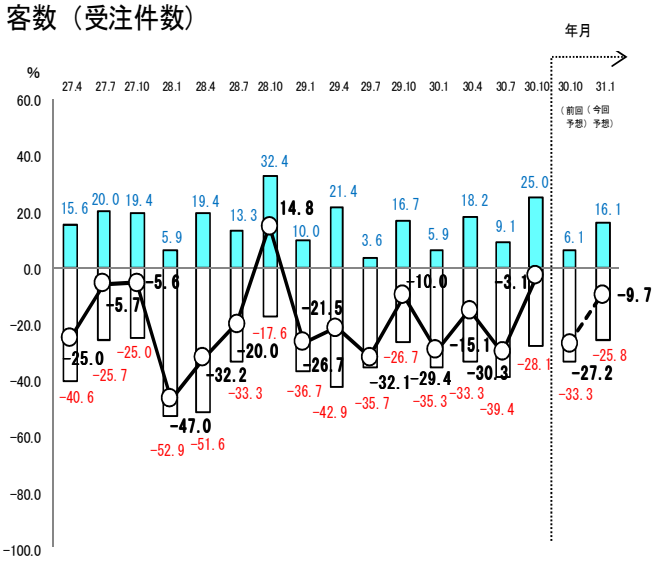
## 業況



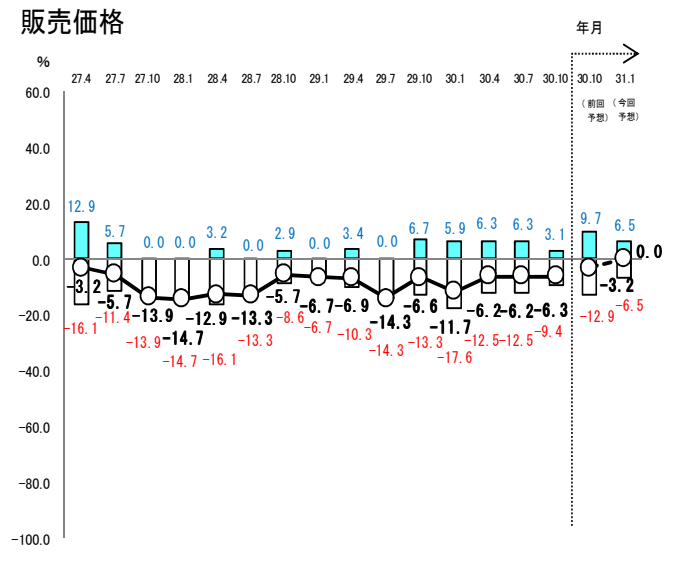
## 売上高



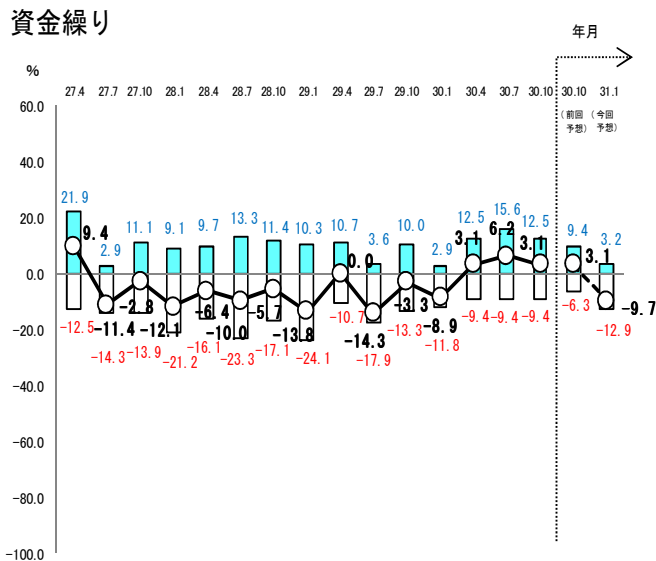
## 客数 (受注件数)



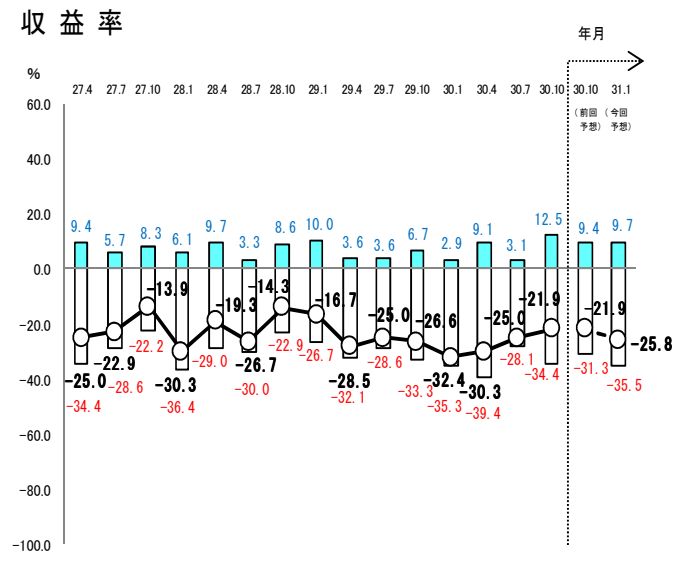
## 販売価格



## 資金繰り

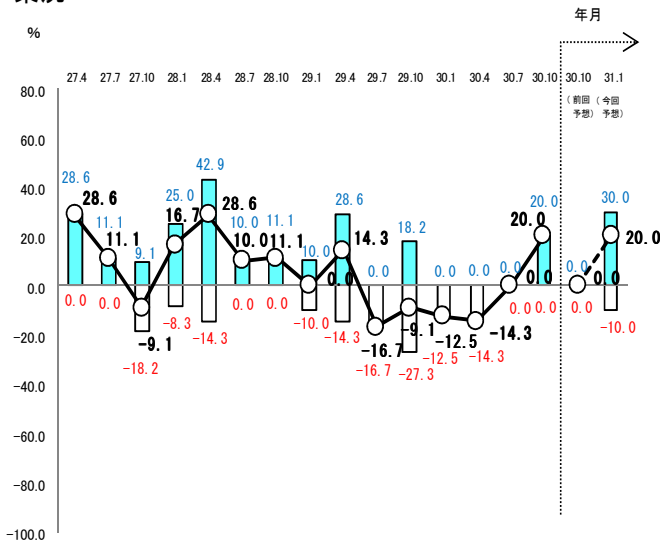


## 収益率

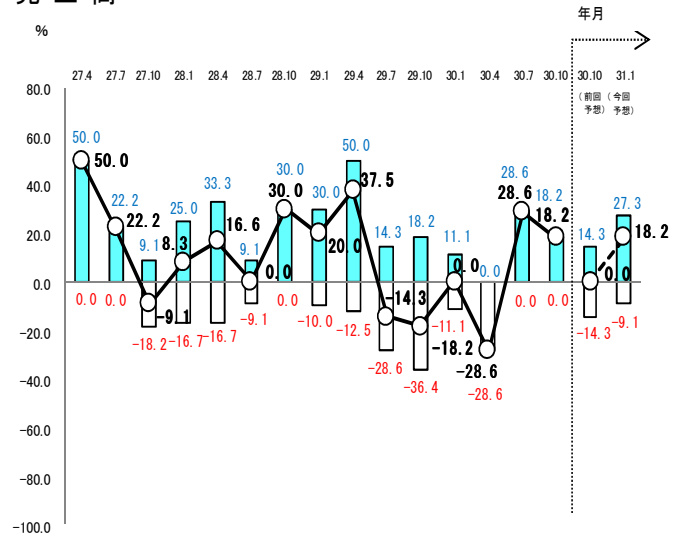


# イ 情報サービス業

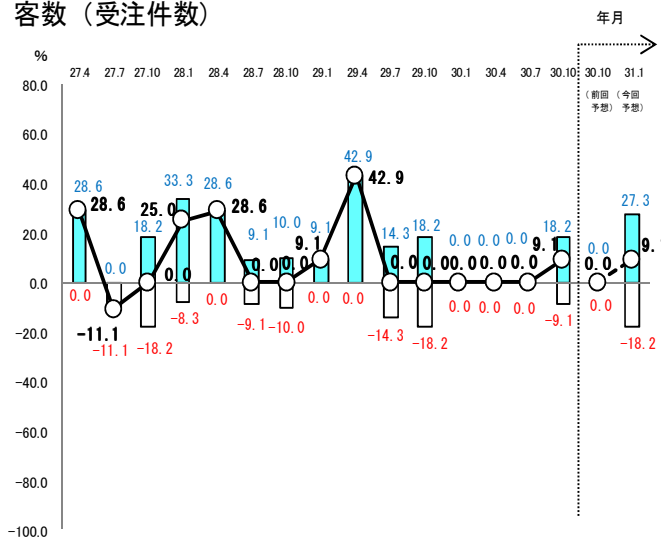
## 業況



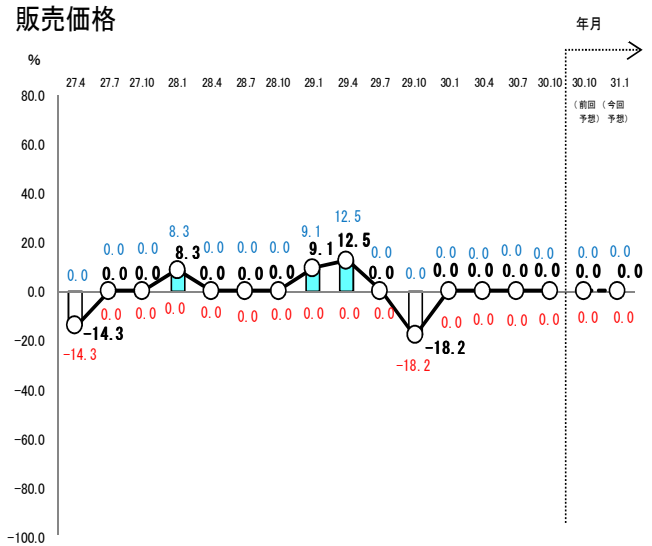
## 売上高



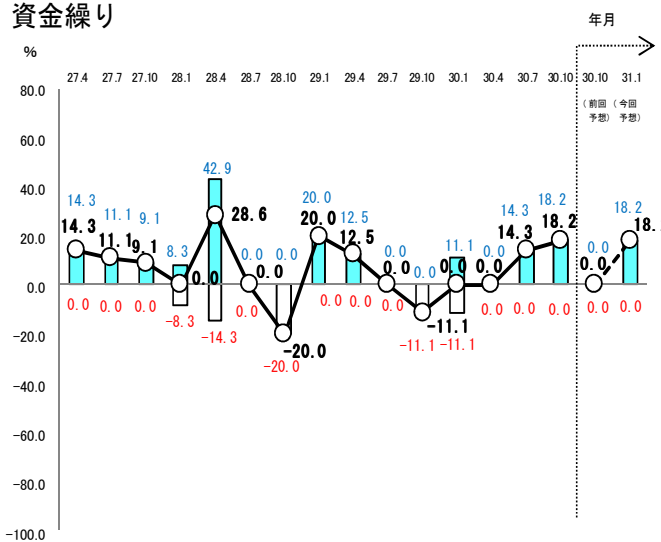
## 客数 (受注件数)



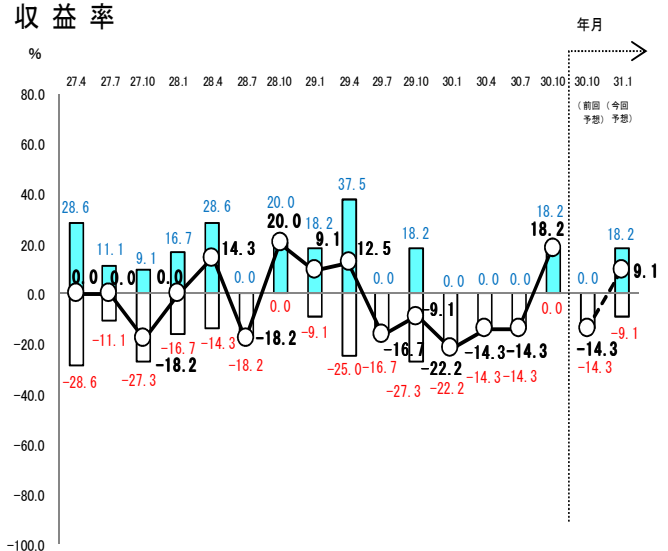
## 販売価格



## 資金繰り

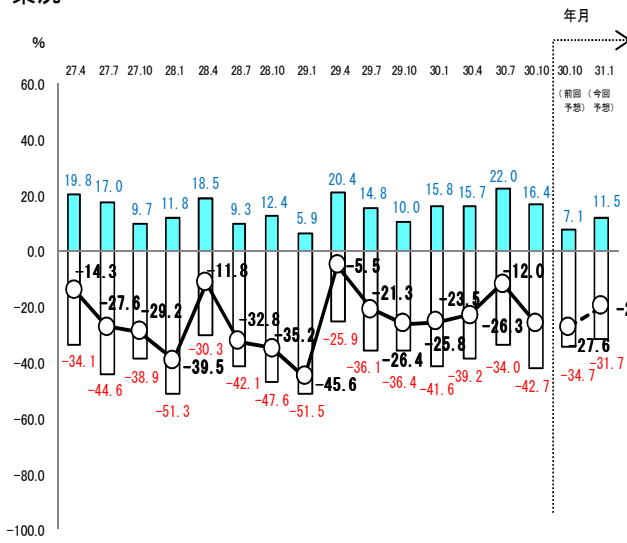


## 収益率

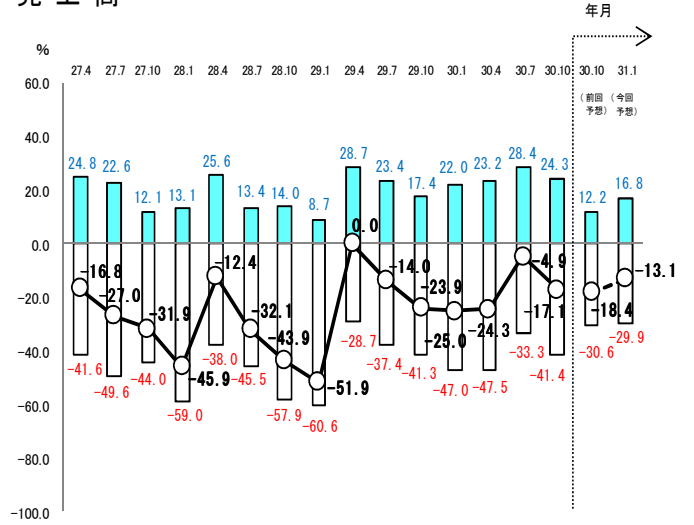


# ウ 小売業

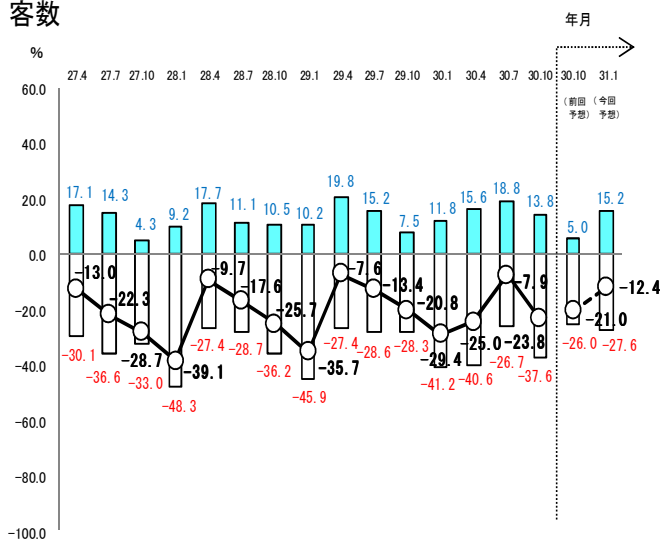
## 業況



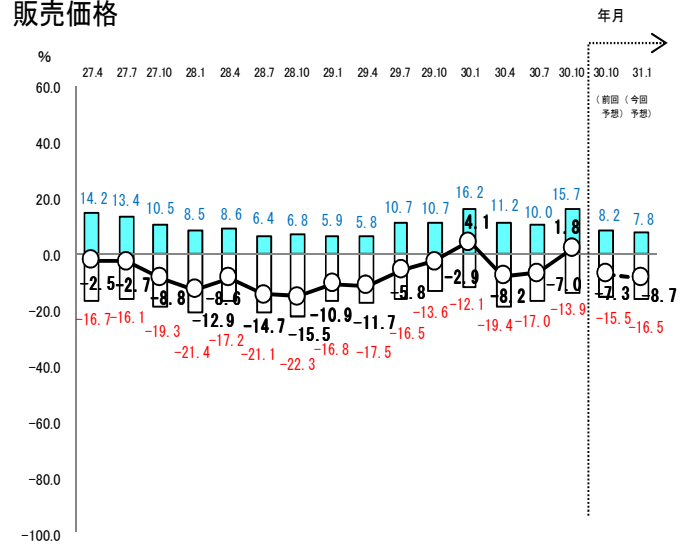
## 売上高



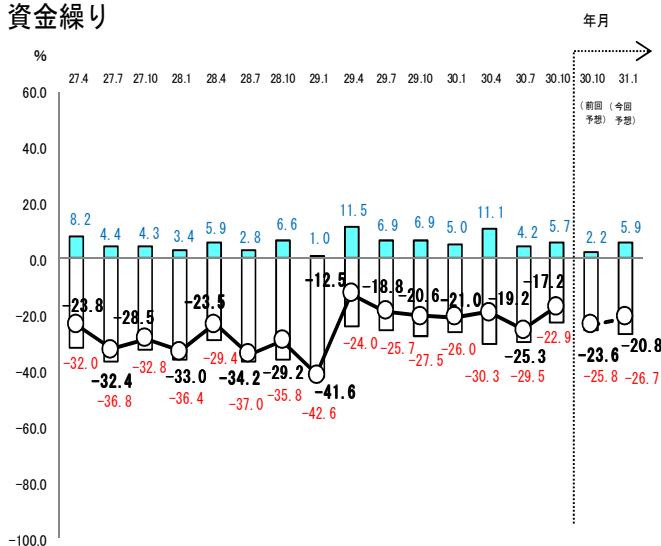
## 客数



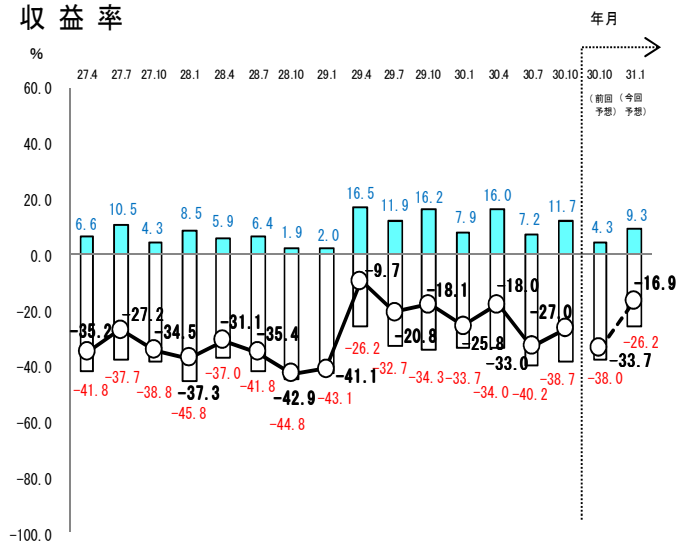
## 販売価格



## 資金繰り

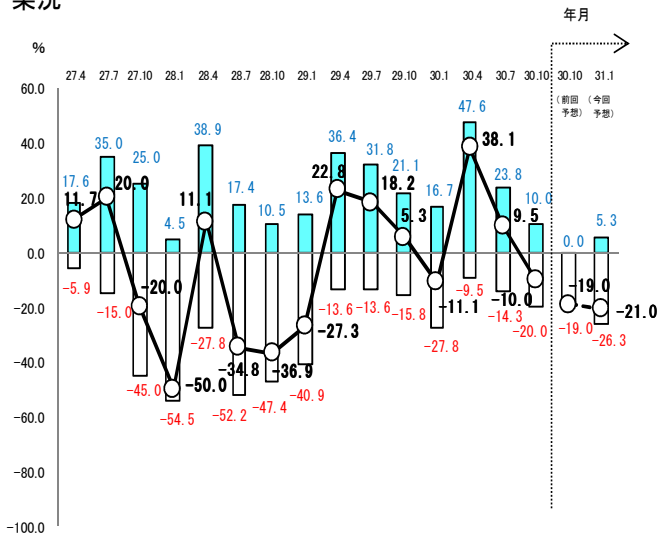


## 収益率

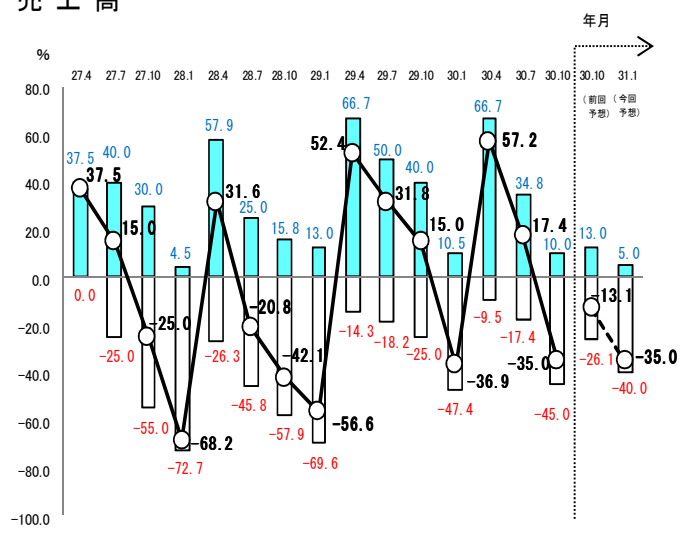


# 工 卸売業

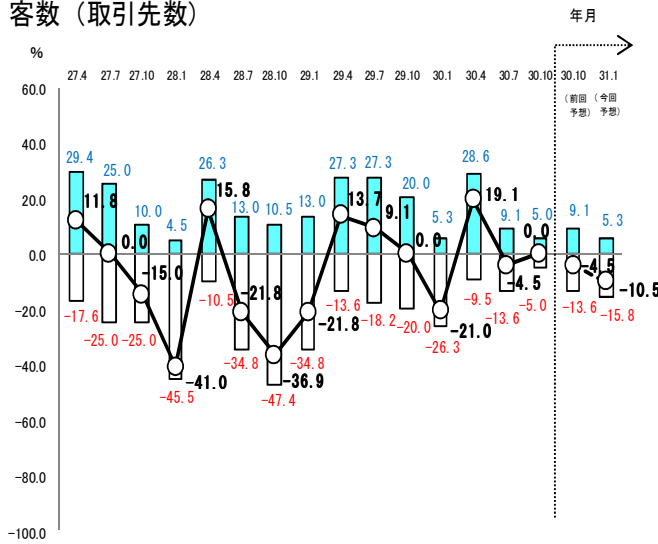
## 業況



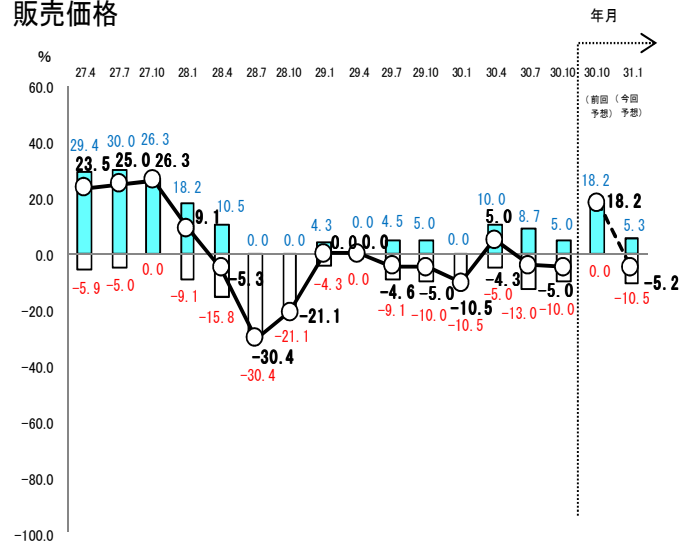
## 売上高



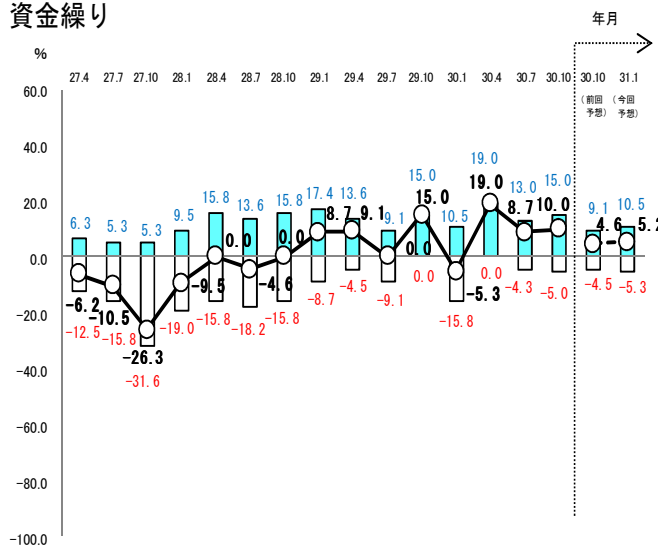
## 客数 (取引先数)



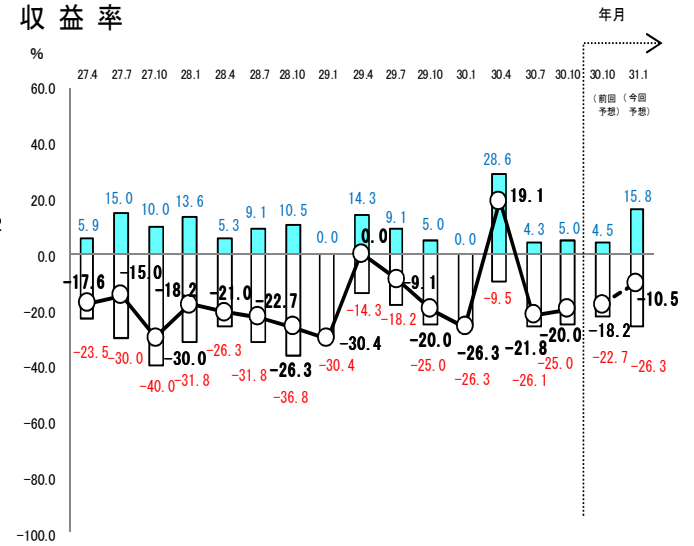
## 販売価格



## 資金繰り

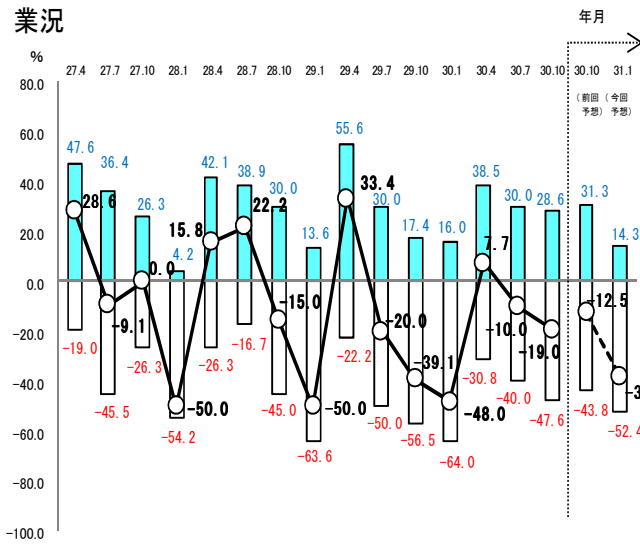


## 収益率

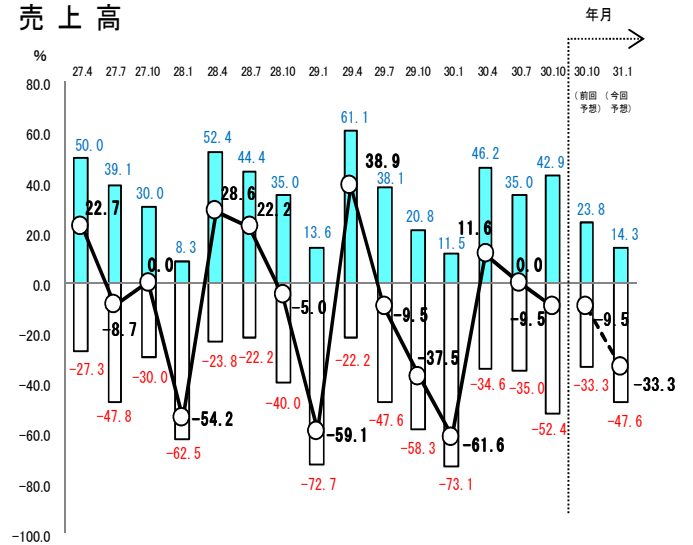


# 才 飲食業

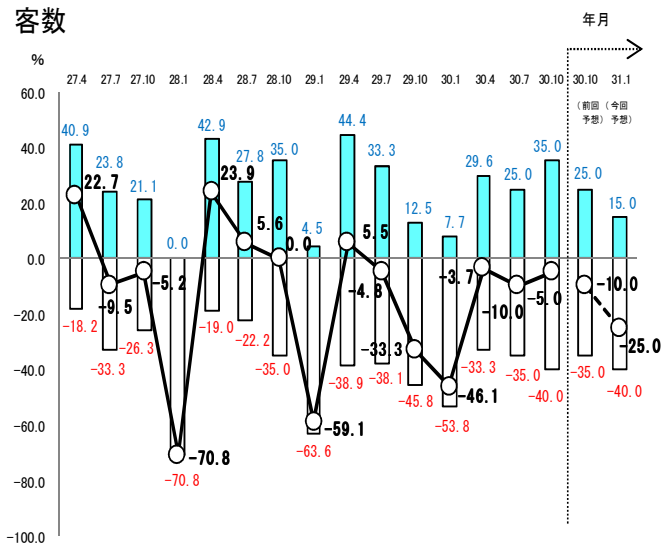
## 業況



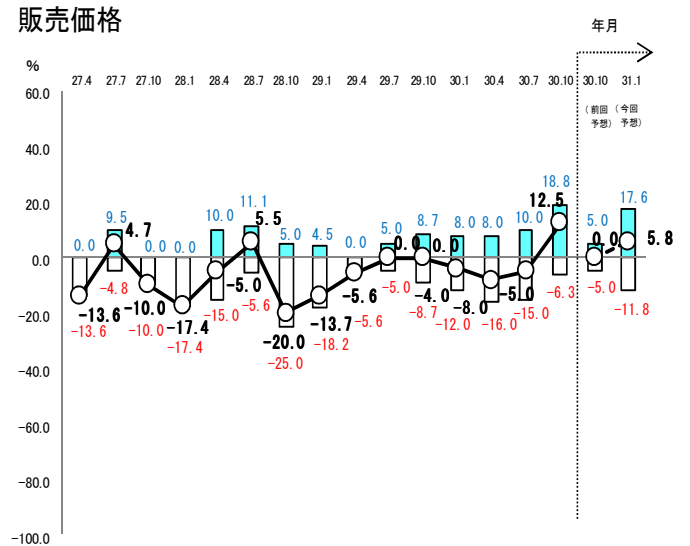
## 売上高



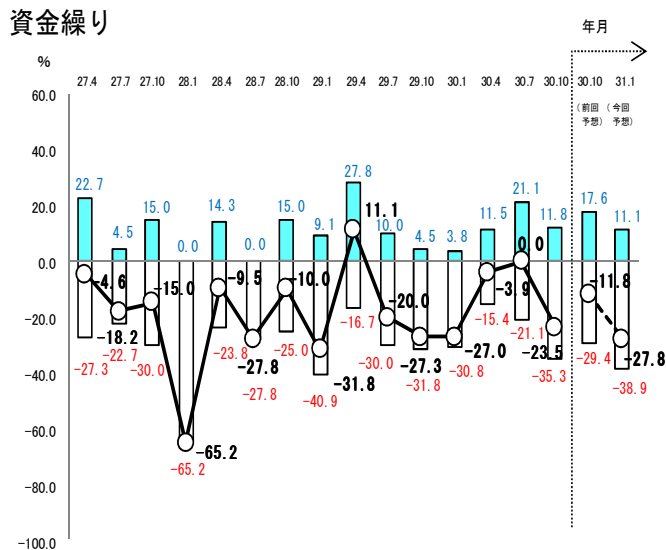
## 客数



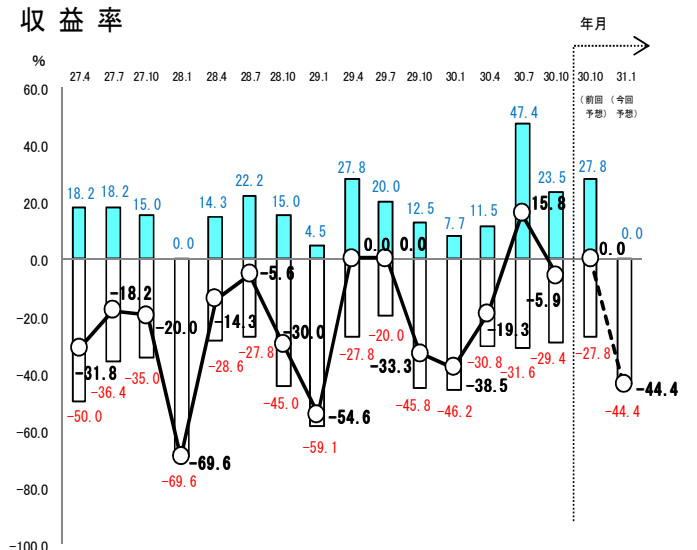
## 販売価格



## 資金繰り

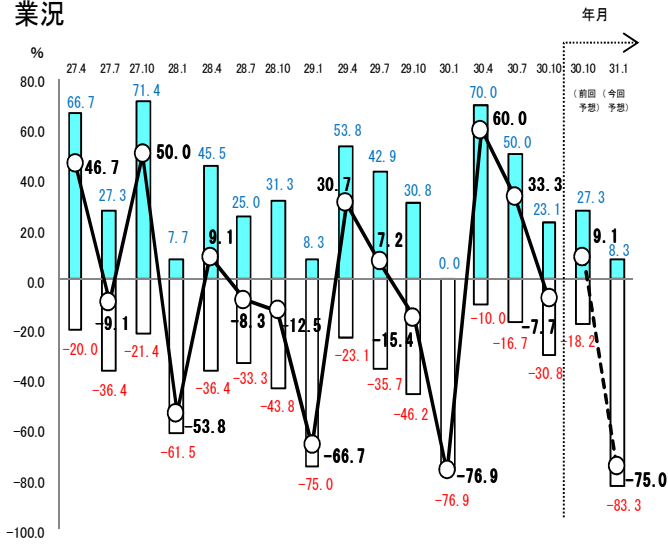


## 収益率

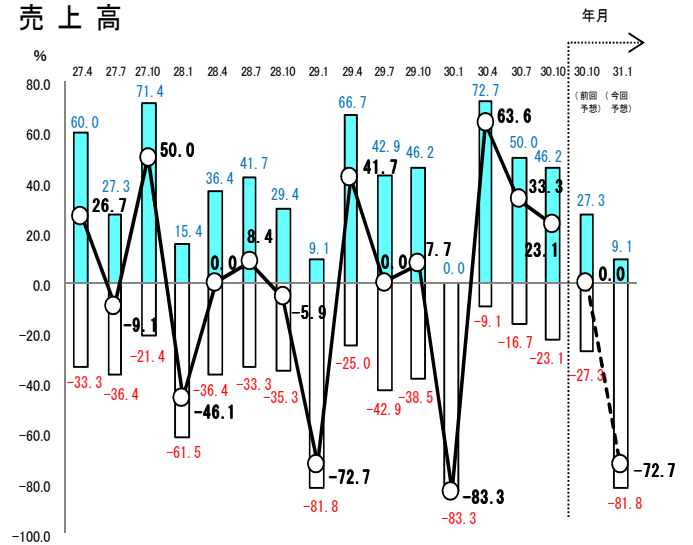


# 力 宿泊業

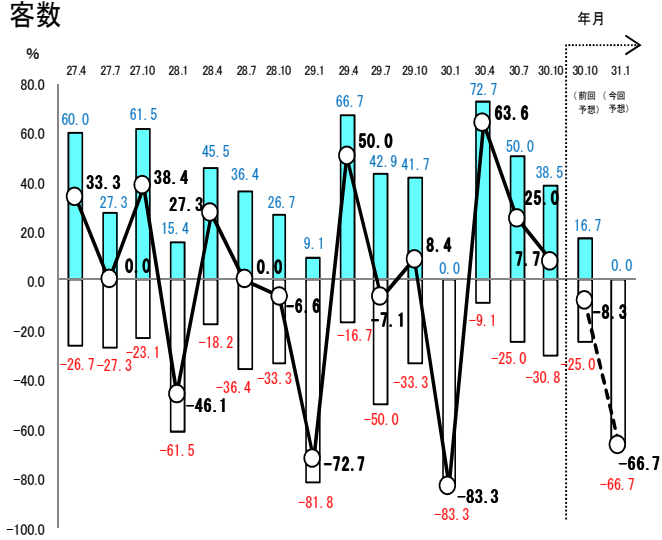
## 業況



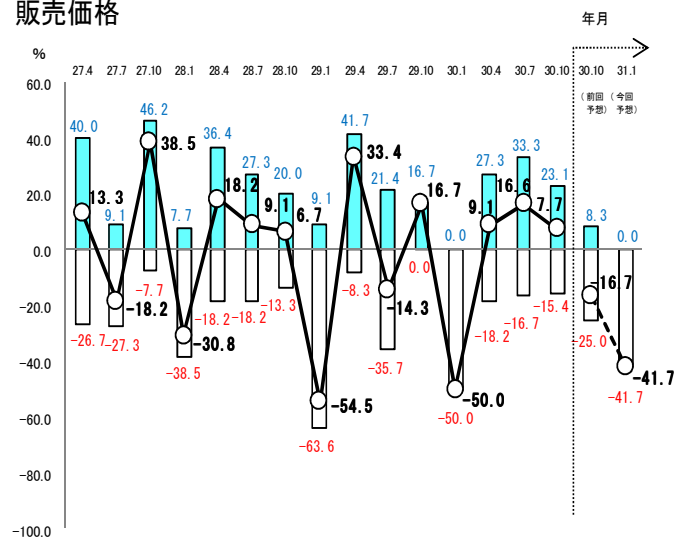
## 売上高



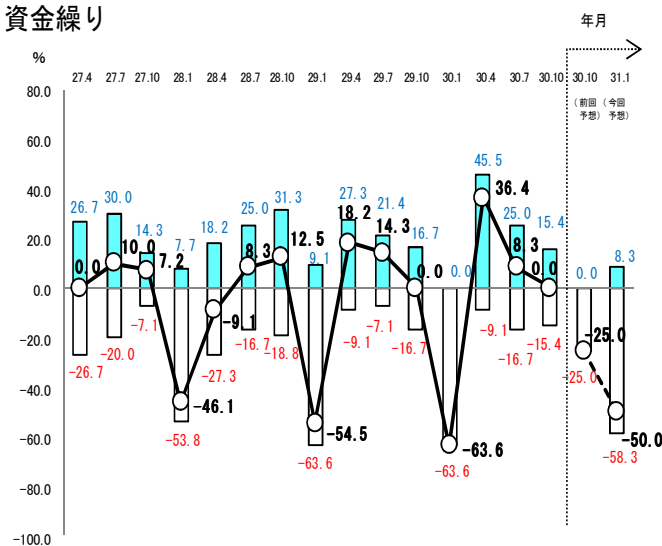
## 客数



## 販売価格



## 資金繰り



## 収益率

